

令和 2 年度

阪南 2 区整備事業に係る環境調査

海域環境調査

月報（11 月分）

 株式会社 KANSO テクノス

## 目 次

1. 調査目的 .....	1
2. 調査日および調査内容.....	1
3. 調査場所 .....	1
4. 調査結果 .....	4
4-1 水質調査結果.....	4
4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較.....	4
4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較.....	9
4-2 水生生物調査結果.....	21
4-2-1 植物プランクトン調査結果.....	21
4-2-2 動物プランクトン調査結果.....	21
4-2-3 底生生物調査結果.....	22
4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果.....	23
4-2-5 付着生物調査結果.....	24
4-2-6 漁獲対象動植物調査結果.....	26

### 1. 調査目的

本調査は、阪南2区整備事業において、埋立工事が周辺海域に及ぼす影響を監視することを目的とする。

### 2. 調査日および調査内容

調査日および調査内容を表2に示す。

表2 調査日および調査内容

調査日	水質調査		水生生物調査	調査内容
	定点監視	補助監視		
11月4日		○		現場機器測定
11月10日	○	○	○	採水・分析及び現場機器測定 植物プランクトン、動物プランクトン
11月11日			○	底生生物、魚卵・稚仔魚 付着生物 漁獲対象動植物（刺網設置）
11月12日			○	漁獲対象動植物（刺網回収、底引網の曳網）
11月17日		○		現場機器測定
11月25日		○		現場機器測定

### 3. 調査場所

岸和田市岸之浦町地先の阪南2区周辺海域において、水質の定点監視は St. 1～St. 4 の4地点、補助監視は護岸開口部の St. S-1、St. S-2 の2地点およびバックグラウンドを把握するため St. B-1～St. B-3 の3地点で行った。

水生生物の動植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物は St. 1～St. 4 の4地点、付着生物は St. A、St. B の2地点、漁獲対象動植物は St. イの1地点で行った。

調査地点の緯度、経度を表3に、調査地点を図3に示す。

表3 調査位置と調査内容

調査位置			水質調査		水生生物調査		
地点名	位置		定点 監視	補助 監視	動植物プランク トン、魚卵・稚 仔魚、底生生物	付着生物	漁獲対象 動植物
	北緯	東経					
St. 1	34° 28' 57"	135° 20' 57"	○		○		
St. 2	34° 28' 02"	135° 20' 42"	○		○		
St. 3	34° 29' 12"	135° 21' 43"	○		○		
St. 4	34° 28' 02"	135° 21' 22"	○		○		
St. S-1	34° 29' 15"	135° 21' 21"		○			
St. S-2	34° 28' 14"	135° 20' 46"		○			
St. B-1	34° 29' 50"	135° 21' 11"		○			
St. B-2	34° 28' 57"	135° 20' 31"		○			
St. B-3	34° 27' 18"	135° 20' 55"		○			
St. A	34° 28' 31"	135° 20' 55"				○	
St. B	34° 28' 14"	135° 21' 27"				○	
St. イ	34° 29' 05"	135° 20' 52"					○

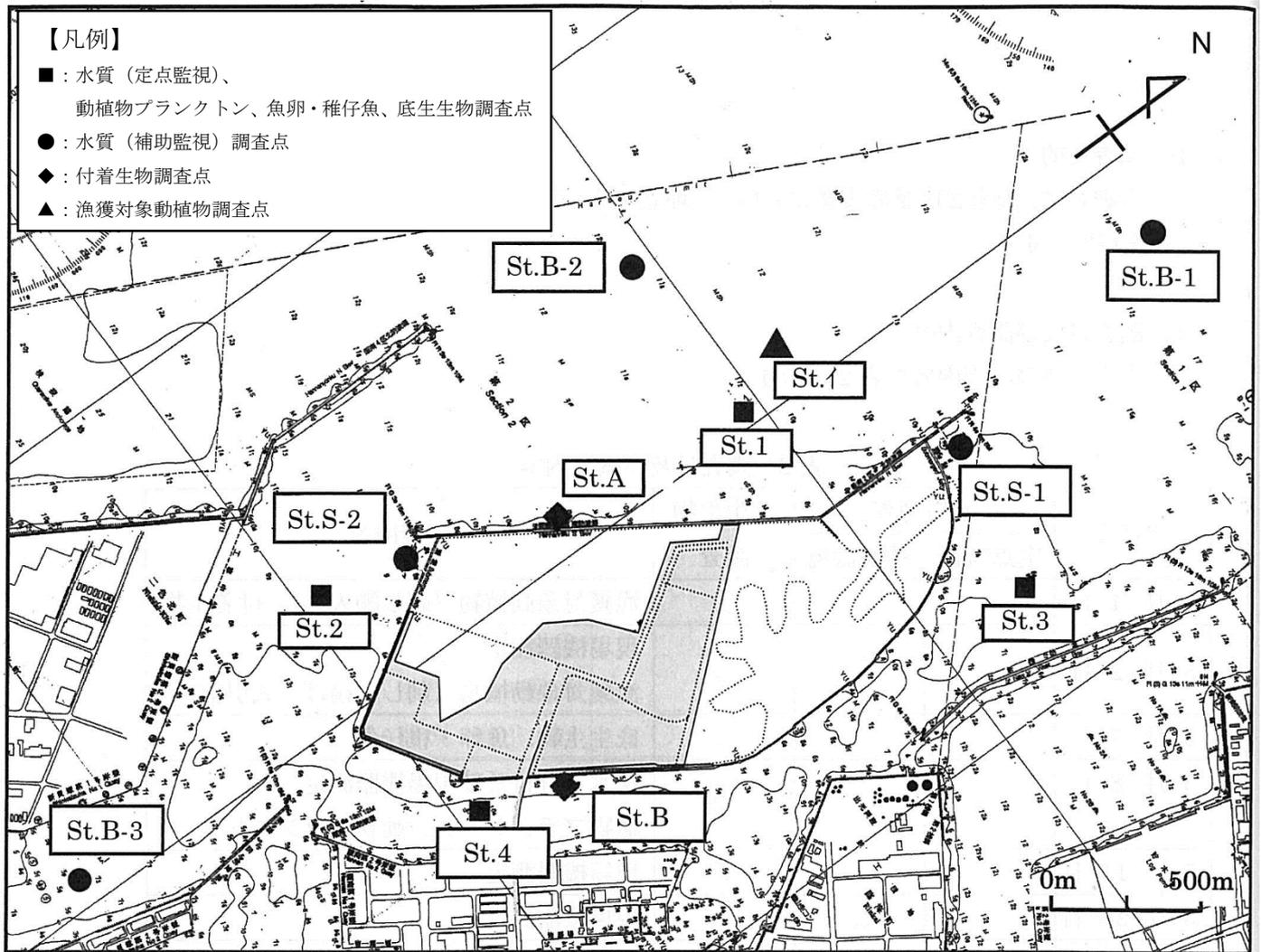


図3 調査地点

#### 4. 調査結果

##### 4-1 水質調査結果

###### 4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較

水質調査結果を表4-1-1-1、現場機器測定結果を表4-1-1-2、定点監視野帳を表4-1-1-3に示す。また、環境基準との比較を表4-1-1-4に示す。当調査海域の環境基準は、昭和46年環境庁告示第59号別表2「生活環境の保全に関する環境基準」の「2海域」における表アのC類型、表イのIV類型に該当する。

###### 1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

###### 2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

###### 3) 採水分析項目

SSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

CODは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全窒素は、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全リンは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

クロロフィルaは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表4-1-1-1 水質調査結果(定点監視)

調査年月日：令和2年11月10日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	最小値	～	最大値	平均値
調査時刻		10:35	11:24	10:03	11:56				
水温 (°C)	上層	19.3	19.2	19.1	18.9	18.9	～	19.3	19.1
	下層	19.3	20.1	19.2	19.8	19.2	～	20.1	19.6
塩分	上層	31.0	30.9	31.1	30.6	30.6	～	31.1	30.9
	下層	31.3	31.7	31.2	31.3	31.2	～	31.7	31.4
濁度 度(材リ)	上層	1	1	1	1	1	～	1	1
	下層	2	3	2	2	2	～	3	2
pH	上層	8.3	8.2	8.2	8.2	8.2	～	8.3	-
	下層	8.2	8.1	8.2	8.0	8.0	～	8.2	-
SS (mg/L)	上層	1	1	1	1	1	～	1	1
	下層	1	2	3	3	1	～	3	2
VSS (mg/L)	上層	1	<1	<1	1	<1	～	1	1
	下層	<1	<1	1	1	<1	～	1	1
COD (mg/L)	上層	1.6	1.7	1.4	1.6	1.4	～	1.7	1.6
	下層	1.2	1.7	1.1	1.1	1.1	～	1.7	1.3
DO (mg/L)	上層	7.5	6.8	6.7	7.0	6.7	～	7.5	7.0
	下層	6.4	4.3	6.4	4.4	4.3	～	6.4	5.4
全窒素 (mg/L)	上層	0.29	0.35	0.35	0.38	0.29	～	0.38	0.34
	下層	0.32	0.38	0.35	0.39	0.32	～	0.39	0.36
全リン (mg/L)	上層	0.033	0.035	0.036	0.038	0.033	～	0.038	0.036
	下層	0.036	0.041	0.036	0.043	0.036	～	0.043	0.039
クロロフィルa (μg/L)	上層	5.5	3.7	3.1	3.9	3.1	～	5.5	4.1
	下層	2.2	1.5	2.6	1.5	1.5	～	2.6	2.0

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4 - 1 - 1 - 2 現場機器測定結果

調査年月日: 令和2年11月10日

調査地点		St.1					
時刻		10:35					
水深(m)		12.2					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	19.4	31.0	8.3	7.5	99	1	
1.0	19.3	31.0	8.3	7.5	99	1	
2.0	19.3	31.0	8.3	7.5	99	1	
3.0	19.3	31.0	8.3	7.3	96	1	
4.0	19.3	31.1	8.2	7.1	94	1	
5.0	19.4	31.1	8.2	6.8	90	1	
6.0	19.4	31.2	8.2	6.6	87	1	
7.0	19.5	31.2	8.2	6.4	85	1	
8.0	19.5	31.3	8.2	6.2	82	1	
9.0	19.3	31.3	8.2	6.4	84	1	
10.0	19.3	31.3	8.2	6.4	84	1	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	19.3	31.3	8.2	6.4	84	2	
B-1.0	19.4	31.4	8.2	6.0	79	2	
B-0.5	19.7	31.5	8.1	5.5	73	3	

調査地点		St.2					
時刻		11:24					
水深(m)		13.4					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	19.2	30.8	8.2	6.9	90	1	
1.0	19.2	30.9	8.2	6.8	89	1	
2.0	19.2	31.0	8.2	6.9	90	1	
3.0	19.2	31.0	8.2	6.9	91	1	
4.0	19.2	31.1	8.2	6.6	87	1	
5.0	19.2	31.1	8.2	6.7	88	1	
6.0	19.2	31.1	8.2	6.7	88	1	
7.0	19.2	31.1	8.2	6.6	87	1	
8.0	19.2	31.1	8.2	6.5	86	1	
9.0	19.2	31.2	8.2	6.5	85	1	
10.0	19.3	31.3	8.1	6.0	79	2	
11.0	20.0	31.5	8.1	5.0	67	3	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	20.1	31.7	8.1	4.3	58	3	
B-1.0	20.2	31.7	8.1	4.1	55	3	
B-0.5	20.2	31.7	8.1	4.1	55	3	

調査地点		St.3					
時刻		10:03					
水深(m)		8.4					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	19.1	31.1	8.2	6.7	88	1	
1.0	19.1	31.1	8.2	6.7	88	1	
2.0	19.2	31.1	8.2	6.7	88	1	
3.0	19.2	31.1	8.2	6.6	87	1	
4.0	19.2	31.1	8.2	6.6	87	1	
5.0	19.2	31.2	8.2	6.5	85	2	
6.0	19.2	31.2	8.2	6.5	85	2	
7.0	-	-	-	-	-	-	
8.0	-	-	-	-	-	-	
9.0	-	-	-	-	-	-	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	19.2	31.2	8.2	6.4	84	2	
B-1.0	19.2	31.2	8.2	6.4	84	2	
B-0.5	19.2	31.2	8.2	6.3	83	2	

調査地点		St.4					
時刻		11:56					
水深(m)		11.6					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	18.8	30.2	8.2	7.1	92	1	
1.0	18.9	30.6	8.2	7.0	91	1	
2.0	18.8	30.8	8.2	6.9	90	1	
3.0	19.1	30.9	8.1	6.5	85	1	
4.0	19.2	30.9	8.1	6.2	82	1	
5.0	19.1	30.9	8.1	6.3	83	1	
6.0	19.4	31.1	8.1	5.8	76	1	
7.0	19.7	31.2	8.1	5.1	68	1	
8.0	19.8	31.3	8.1	4.9	65	1	
9.0	19.8	31.3	8.0	4.4	59	2	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	19.8	31.3	8.0	4.4	59	2	
B-1.0	20.0	31.4	8.0	3.6	49	3	
B-0.5	20.0	31.4	8.0	3.4	46	4	

表 4-1-1-3 定点監視野帳

項目	単位	層	調査地点			
			St. 1	St. 2	St. 3	St. 4
調査日			11月10日	11月10日	11月10日	11月10日
調査開始時刻			10:35	11:24	10:03	11:56
天気・雲量			晴・3	晴・4	晴・3	晴・4
風向・風力			NW・1	NW・1	NNW・2	NNW・3
風浪階級			2	1	2	2
気温	℃		15.5	16.1	15.1	15.2
水深	m		12.2	13.4	8.4	11.6
透明度	m		5.0	5.3	4.7	5.4
水色 (マンセル値)			strong yellowish green (10GY4.5/7)	strong yellowish green (10GY4.5/7)	strong yellowish green (10GY4.5/7)	strong yellowish green (10GY4.5/7)
赤潮の有無			無	無	無	無
油膜の有無			無	無	無	無
水温	℃	上	19.3	19.2	19.1	18.9
		下	19.3	20.1	19.2	19.8
透視度	cm	上	>50	>50	>50	>50
		下	>50	>50	>50	>50
流速	cm/sec	上	22.5	12.7	4.8	17.5
		下	12.6	20.5	12.0	4.0
流向	(°)	上	175	214	196	130
		下	353	230	111	312

注：測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

表4-1-1-4 定点監視調査結果と環境基準との比較

調査年月日：令和2年11月10日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	環境基準値 <sup>注)</sup>
pH	上層	○	○	○	○	7.0以上8.3以下
	下層	○	○	○	○	
COD	上層	○	○	○	○	8mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
DO	上層	○	○	○	○	2mg/L 以上
	下層	○	○	○	○	
全窒素	上層	○	○	○	○	1mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
全リン	上層	○	○	○	○	0.09mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	

備考) ○：基準内      ×：基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型、IV類型に該当。

#### 4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較

水質調査結果を表4-1-2-1～表4-1-2-4、補助監視野帳を表4-1-2-5～表4-1-2-8に示す。また、環境基準との比較を表4-1-2-9、監視基準との比較を表4-1-2-10に示す。

なお、護岸開口部のSt. S-1とSt. S-2における濁度の監視基準は、バックグラウンドの最低値との差が上層は+3度（カオリン）未満、下層は+11度（カオリン）未満としている。

#### ・ 11月4日

##### 1) 調査地点の概況

特記事項なし。

##### 2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. B-3の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

#### ・ 11月10日

##### 1) 調査地点の概況

特記事項なし。

##### 2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

##### 3) 採水分析項目

SSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

#### ・ 11月17日

##### 1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

##### 2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

・ 11月25日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表 4-1-2-1 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和2年11月4日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		10 : 14	09 : 50	—			09 : 05	09 : 20	09 : 38	—
水温 (℃)	上層	20.1	20.1	20.1	～	20.1	20.2	20.2	19.6	20.0
	下層	19.5	20.1	19.5	～	20.1	20.3	20.2	19.7	20.1
塩分	上層	31.4	31.8	31.4	～	31.8	31.2	31.4	31.2	31.3
	下層	31.5	31.8	31.5	～	31.8	31.5	31.7	31.3	31.5
濁度 (カリン)	上層	1	2	1	～	2	2	2	3	2
	下層	3	2	2	～	3	2	2	6	3
pH	上層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2	8.3	8.2	—
	下層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2	8.2	8.2	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-2 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和2年11月10日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値	
調査時刻		09 : 47	09 : 37	—			09 : 00	09 : 13	09 : 25	—	
水温 (°C)	上層	19.4	19.0	19.0	～	19.4	19.3	19.3	19.0	19.2	
	下層	19.3	19.1	19.1	～	19.3	20.3	19.4	18.9	19.5	
塩分	上層	31.2	31.1	31.1	～	31.2	31.0	31.1	31.0	31.0	
	下層	31.3	31.2	31.2	～	31.3	32.0	31.3	31.0	31.4	
濁度 度(カリン)	上層	1	1	1	～	1	1	1	2	1	
	下層	2	1	1	～	2	2	1	1	1	
pH	上層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.3	8.2	8.2	—	
	下層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2	8.2	8.2	—	
SS(mg/L)	上層	1	2	1	～	2	1	1	2	1	
	下層	1	2	1	～	2	2	2	2	2	
VSS(mg/L)	上層	<1	1	<1	～	1	<1	1	1	1	
	下層	<1	1	<1	～	1	1	1	1	1	
備 考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m  
 平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4-1-2-3 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和2年11月17日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		10 : 00	09 : 45	—			09 : 03	09 : 16	09 : 31	—
水温 (℃)	上層	19.1	19.0	19.0	～	19.1	19.2	19.1	18.9	19.1
	下層	19.0	19.0	19.0	～	19.0	19.3	19.1	19.0	19.1
塩分	上層	31.7	31.6	31.6	～	31.7	31.8	31.8	31.6	31.7
	下層	31.7	31.6	31.6	～	31.7	31.8	31.8	31.7	31.8
濁度 (カリン)	上層	2	1	1	～	2	1	2	2	2
	下層	2	1	1	～	2	2	2	3	2
pH	上層	8.1	8.2	8.1	～	8.2	8.2	8.2	8.1	—
	下層	8.1	8.2	8.1	～	8.2	8.2	8.2	8.2	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-4 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和2年11月25日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		10 : 32	10 : 12	—			09 : 17	09 : 30	10 : 00	—
水温 (℃)	上層	18.7	18.0	18.0	～	18.7	19.2	18.5	18.2	18.6
	下層	18.5	19.1	18.5	～	19.1	19.2	18.9	19.0	19.0
塩分	上層	31.8	31.4	31.4	～	31.8	32.0	31.6	31.5	31.7
	下層	31.8	31.9	31.8	～	31.9	32.0	31.9	31.9	31.9
濁度 (カリン)	上層	1	1	1	～	1	2	1	2	2
	下層	1	1	1	～	1	2	2	3	2
pH	上層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2	8.2	8.2	—
	下層	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2	8.2	8.2	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-5 補助監視野帳

令和2年11月4日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	10 : 14	09 : 50	09 : 05	09 : 20	09 : 38	
天気・雲量	晴・2	晴・2	晴・2	晴・2	晴・2	
風向・風力	WNW・3	WNW・3	WNW・4	WNW・4	WNW・3	
風浪階級	3	2	3	3	2	
気温(℃)	15.0	15.0	14.1	14.4	14.7	
水深(m)	11.6	11.0	13.6	13.8	8.8	
透明度(m)	4.1	3.6	5.0	4.4	2.3	
水色	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	grayish olive green	
(マンセル値)	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	5GY3/3	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(℃)	上層	20.1	20.1	20.2	20.2	19.6
	下層	19.5	20.1	20.3	20.2	19.7
pH(-)	上層	8.2	8.2	8.2	8.3	8.2
	下層	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
塩分(-)	上層	31.4	31.8	31.2	31.4	31.2
	下層	31.5	31.8	31.5	31.7	31.3
DO (mg/L)	上層	7.1	6.8	6.9	7.1	6.9
	下層	6.8	6.6	6.7	6.4	6.2
DO飽和度 (%)	上層	95	91	93	95	91
	下層	90	89	90	86	82
濁度 (度(カリン))	上層	1	2	2	2	3
	下層	3	2	2	2	6
濁度 (BGとの差)	上層	-1	0	バックラウンド(BG)値=		2
	下層	+1	0	バックラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-6 補助監視野帳

令和2年11月10日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 47	09 : 37	09 : 00	09 : 13	09 : 25	
天気・雲量	晴・3	晴・3	晴・3	晴・3	晴・3	
風向・風力	NNW・2	NNW・2	NNW・2	NNW・1	NNW・1	
風浪階級	2	2	2	2	1	
気温(℃)	14.3	14.3	14.4	14.6	14.6	
水深(m)	10.7	10.2	12.7	13.0	6.3	
透明度(m)	4.5	4.8	4.5	5.3	4.0	
水色	strong yellowish green	strong yellowish green	dark yellowish green	strong yellowish green	strong yellowish green	
(マンセル値)	10GY4.5/7	10GY4.5/7	10GY3/4	10GY4.5/7	10GY4.5/7	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(℃)	上層	19.4	19.0	19.3	19.3	19.0
	下層	19.3	19.1	20.3	19.4	18.9
pH(-)	上層	8.2	8.2	8.3	8.2	8.2
	下層	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
塩分(-)	上層	31.2	31.1	31.0	31.1	31.0
	下層	31.3	31.2	32.0	31.3	31.0
DO (mg/L)	上層	6.5	6.6	7.1	6.9	6.5
	下層	6.3	6.3	5.3	6.3	6.7
DO飽和度 (%)	上層	86	87	93	91	85
	下層	83	83	72	83	87
濁度 (度(カリン))	上層	1	1	1	1	2
	下層	2	1	2	1	1
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	+1	0	バックグラウンド(BG)値=		1

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(&lt;1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-7 補助監視野帳

令和2年11月17日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	10 : 00	09 : 45	09 : 03	09 : 16	09 : 31	
天気・雲量	快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1	
風向・風力	ENE・2	ENE・2	NE・2	NE・2	ENE・2	
風浪階級	2	2	2	2	2	
気温(℃)	17.8	17.3	15.9	16.2	17.5	
水深(m)	11.6	10.9	13.7	14.0	8.4	
透明度(m)	3.6	3.8	3.5	3.8	3.5	
水色	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	strong yellowish green	
(マンセル値)	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY4.5/7	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(℃)	上層	19.1	19.0	19.2	19.1	18.9
	下層	19.0	19.0	19.3	19.1	19.0
pH(-)	上層	8.1	8.2	8.2	8.2	8.1
	下層	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2
塩分(-)	上層	31.7	31.6	31.8	31.8	31.6
	下層	31.7	31.6	31.8	31.8	31.7
DO (mg/L)	上層	5.8	6.5	6.3	6.3	6.0
	下層	5.9	6.2	6.1	6.3	6.2
DO飽和度 (%)	上層	76	85	83	83	79
	下層	78	82	81	83	82
濁度 (度(カリン))	上層	2	1	1	2	2
	下層	2	1	2	2	3
濁度 (BGとの差)	上層	+1	0	バックラウンド(BG)値=		1
	下層	0	-1	バックラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(&lt;1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-8 補助監視野帳

令和2年11月25日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	10 : 32	10 : 12	09 : 17	09 : 30	10 : 00	
天気・雲量	曇 ・ 9	曇 ・ 9	曇 ・ 9	曇 ・ 9	曇 ・ 9	
風向・風力	ENE ・ 2	ENE ・ 2	SE ・ 2	SE ・ 2	ENE ・ 2	
風浪階級	2	2	2	2	1	
気温 (°C)	14.5	14.4	13.6	13.4	13.7	
水深 (m)	10.9	10.3	13.0	13.2	8.2	
透明度 (m)	4.2	4.0	4.7	4.0	3.3	
水色	dark yellowish green	dark yellowish green	deep green	dark yellowish green	dark yellowish green	
(マンセル値)	10GY3/4	10GY3/4	5G3.5/7	10GY3/4	10GY3/4	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温 (°C)	上層	18.7	18.0	19.2	18.5	18.2
	下層	18.5	19.1	19.2	18.9	19.0
pH (-)	上層	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
	下層	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
塩分 (-)	上層	31.8	31.4	32.0	31.6	31.5
	下層	31.8	31.9	32.0	31.9	31.9
DO (mg/L)	上層	6.4	6.9	6.3	6.8	6.9
	下層	6.4	5.8	6.3	6.2	5.6
DO飽和度 (%)	上層	84	89	83	89	89
	下層	84	77	83	82	74
濁度 (度(カリン))	上層	1	1	2	1	2
	下層	1	1	2	2	3
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド (BG) 値=		1
	下層	-1	-1	バックグラウンド (BG) 値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度 (バックグラウンド値との差) は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準 (バックグラウンド値との差) は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-9 補助監視調査結果の環境基準との比較

調査日	項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
11月4日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月10日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月17日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
11月25日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○

備考) ○ : 基準内      × 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型に該当。

pH : 7.0 以上 8.3 以下      DO : 2 mg/L 以上

表 4-1-2-10 補助監視点の濁度(バックグラウンド値との差)

調査日	項目\地点番号	St.S-1	評価	St.S-2	評価	バックグラウンド(BG)値
11月4日	上層	-1	○	0	○	2
	下層	+1	○	0	○	2
11月10日	上層	0	○	0	○	1
	下層	+1	○	0	○	1
11月17日	上層	+1	○	0	○	1
	下層	0	○	-1	○	2
11月25日	上層	0	○	0	○	1
	下層	-1	○	-1	○	2

備考) ○ : 基準内      × 基準外

注 ) 濁度 (BG との差) の計算は、「各点各層濁度」 - 「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (< 1) は「1」として計算した。

## 4-2 水生生物調査結果

### 4-2-1 植物プランクトン調査結果

植物プランクトン調査結果の概要を表4-2-1-1、出現種一覧を表4-2-1-2、出現種ごとの細胞数を表4-2-1-3、水平分布を図4-2-1に示す。

上層の種類数は16~17種類の範囲にあり、St. 1、2、4で最も多かった。下層の種類数は19~21種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は41種類であった。

上層の細胞数は15,000~34,280細胞/Lの範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均細胞数は23,710細胞/Lであった。下層の細胞数は21,100~53,580細胞/Lの範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均細胞数は34,940細胞/Lであった。

上層の沈殿量は<0.05~0.60mL/Lの範囲にあった。下層の沈殿量は0.25~0.90mL/Lの範囲にあった。

主要種のうち最も多く出現したのは、上層ではSt. 1、3、4では珪藻綱の *Thalassiosira* spp. (タラシオシラ属)、St. 2では珪藻綱の *Skeletonema costatum* (スケルトネマ コスターツム) であった。下層ではSt. 1では珪藻綱の *Skeletonema costatum* (スケルトネマ コスターツム)、St. 2、3では珪藻綱の *Thalassiosira* spp. (タラシオシラ属)、St. 4では珪藻綱の *Chaetoceros debile* (キートケロス デビレ) であった。全地点平均の主要種は、上層では珪藻綱の *Thalassiosira* spp. (タラシオシラ属)、*Skeletonema costatum* (スケルトネマ コスターツム)、下層では珪藻綱の *Thalassiosira* spp. (タラシオシラ属)、*Skeletonema costatum* (スケルトネマ コスターツム)、*Chaetoceros debile* (キートケロス デビレ)、クリプト藻綱の CRYPTOMONADALES (クリプトモナス目) であり、このうち *Thalassiosira* spp. (タラシオシラ属) が上層で33.8%、下層で23.4%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

### 4-2-2 動物プランクトン調査結果

動物プランクトン調査結果の概要を表4-2-2-1、出現種一覧を表4-2-2-2、出現種ごとの個体数を表4-2-2-3、水平分布を図4-2-2に示す。

種類数は21~22種類の範囲にあり、St. 2、3、4で最も多かった。総種類数は33種類であった。

個体数は28,923~60,532個体/m<sup>3</sup>の範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均個体数は41,544個体/m<sup>3</sup>であった。

沈殿量は1.7~2.9mL/m<sup>3</sup>の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均沈殿量は2.4mL/m<sup>3</sup>であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1では軟体動物門のニマイガイ綱の殻頂期幼生、St. 2、4では節足動物門のオイトナ属、St. 3では節足動物門のパラカラヌス属およびオイトナ属であった。全地点平均の主要種は、節足動物門のオイトナ属、パラカラヌス属、オイトナ ブレビコルニス、カイアシ目のノープリウス幼生、軟体動物門のニマイガイ綱の殻頂期幼生であり、このうちオイトナ属が22.4%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

#### 4-2-3 底生生物調査結果

底生生物調査結果の概要を表4-2-3-1、出現種一覧を表4-2-3-2、個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-3-3、表4-2-3-4、水平分布を図4-2-3に示す。

種類数は3~37種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は40種類であった。

個体数は5~736個体/0.1m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は278個体/0.1m<sup>2</sup>であった。

湿重量は0.06~9.63g/0.1m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均湿重量は3.88g/0.1m<sup>2</sup>であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、2、3では環形動物門のパラプリオノスピオ属(A型)、St. 4では環形動物門のキャピテラ属であった。全地点平均の主要種は、環形動物門のパラプリオノスピオ属(A型)、刺胞動物門のイソギンチャク目であり、このうちパラプリオノスピオ属(A型)が64.7%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

#### 4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果

魚卵調査結果の概要を表4-2-4-1、出現種一覧を表4-2-4-2、出現種ごとの個数を表4-2-4-3、水平分布を図4-2-4-1に示す。

また、稚仔魚調査結果の概要を表4-2-4-4、出現種一覧を表4-2-4-5、出現種ごとの個体数を表4-2-4-6、水平分布を図4-2-4-2に示す。

##### 4-2-4-1 魚卵

種類数は全地点で3種類であり、総種類数は3種類であった。

個数は1,730~45,950個/1,000m<sup>3</sup>の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均個数は16,741個/1,000m<sup>3</sup>であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、全地点でカタクチイワシであった。全地点平均の主要種はカタクチイワシであり、97.8%を占めていた。

種名が判明した卵は、内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

##### 4-2-4-2 稚仔魚

種類数は5~6種類の範囲にあり、総種類数は8種類であった。

個体数は28~66個体/1,000m<sup>3</sup>の範囲にあり、St. 1で最も多かった。全地点の平均個体数は43個体/1,000m<sup>3</sup>であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、3ではイソギンポ、St. 2、4ではカタクチイワシであった。全地点平均の主要種はイソギンポ、カタクチイワシ、ネズッコ科、アユであり、このうちイソギンポが33.5%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

#### 4-2-5 付着生物調査結果

ベルトトランセクト法（目視観察）による付着生物出現種一覧を表4-2-5-1、付着生物（植物）の藻長測定結果を表4-2-5-2、調査測点断面摸式を図4-2-5-1、主な付着生物の鉛直分布を図4-2-5-2に示す。

坪刈り法による付着生物（植物）調査結果の概要を表4-2-5-3、出現種一覧を表4-2-5-4、出現種ごとの湿重量を表4-2-5-5に示す。また、付着生物（動物）調査結果の概要を表4-2-5-6、出現種一覧を表4-2-5-7、出現種ごとの個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-5-8、表4-2-5-9に示す。

#### 4-2-5-1 調査地点概要

調査地点は阪南港阪南2区内にある防波堤に位置する。St. Aはコンクリートケーソンで、海底付近は砂泥が堆積していた。St. Bは捨て石式傾斜堤で上部は被覆石が積まれている。海底付近では砂泥が堆積していた。

#### 4-2-5-2 ベルトトランセクト法（目視観察）

各観察枠で、被度が10%以上、または個体数が10個体以上の出現種について以下に示す。

##### ① 植物

St. Aでは、被度が10%以上の種は出現しなかった。

St. Bでは、水深0.5m付近にオキツノリが、水深0.5mから1.0m付近にマクサが、水深3.0mから3.5m付近にシダモクが生育していた。

##### ② 動物

St. Aでは、平均水面上1m付近にアラレタマキビガイが、平均水面上0.5mから平均水面付近にマガキが、平均水面上0.5m付近にヒドロムシ綱が、平均水面付近にタテジマイソギンチャクが、平均水面から水深7.0m付近にカンザシゴカイ科が、水深0.5m付近にフサコケムシ、チギレイソギンチャクが、水深1.5m付近にクロマメイタボヤが、水深2.5m付近にサンカクフジツボが生息していた。

St. Bでは、平均水面付近にキクノハナガイが、水深0.5mから4.0m付近にカンザシゴカイ科が、水深1.5mから3.5m付近にヒメホウキムシが生息していた。

#### 4-2-5-3 坪刈り法

##### ① 植物

St. Aの各層の種類数は3～5種類、St. Bの各層の種類数は1～13種類の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。総種類数は17種類であった。

St. Aの各層の湿重量は0.06～0.10g/0.09m<sup>2</sup>、St. Bの各層の湿重量は+～3.89g/0.09m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. Bの中層で最も多かった。全地点の平均湿重量は0.95g/0.09m<sup>2</sup>であった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層ではアオノリ属、St. Aの中層、下層ではシオグサ属、St. Bの中層ではオキツノリ、St. Bの下層ではタマハハキモクであった。St. Bの上層では出現種はなかった。全地点平均の主要種は、オキツノリ、タマハハキモク、マクサ、シオグサ属であり、このうちオキツノリが36.5%を占めていた

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

##### ② 動物

St. Aの各層の種類数は36～48種類、St. Bの各層の種類数は8～39種類の範囲にあり、St. Bの中層で最も多かった。総種類数は94種類であった。

St. Aの各層の個体数は3,237～10,889個体/0.09m<sup>2</sup>、St. Bの各層の個体数は35～2,381個体/0.09m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. Aの中層で最も多かった。全地点の平均個体数は3,612個体/0.09m<sup>2</sup>であった。

St. Aの各層の湿重量は、87.84～232.69g/0.09m<sup>2</sup>、St. Bの各層の湿重量は11.86～35.35g/0.09m<sup>2</sup>の範囲にあり、St. Aの上層で最も多かった。全地点の平均湿重量は83.57g/0.09m<sup>2</sup>であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aは上層、中層、下層ともに環形動物門のエゾカサネカンザシ、St. Bの上層は軟体動物門のヒメコザラガイ、St. Bの中層、下層は環形動物門のエゾカサネカンザシであった。全地点平均の主要種は、エゾカサネカンザシで、65.5%を占めていた。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層は軟体動物門のマガキ、St. Aの中層は環形動物門のエゾカサネカンザシ、St. Aの下層は節足動物門のサンカクフジツボ、St. Bの上層は軟体動物門のキクノハナガイ、St. Bの中層は海綿動物門の普通海綿綱、St. Bの下層は軟体動物門のオオヘビガイであった。全地点平均の主要種は、マガキ、サンカクフジツボで、このうちマガキが33.8%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

#### 4-2-6 漁獲対象動植物調査結果

刺網調査結果の概要を表4-2-6-1、主要種を表4-2-6-2、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-3、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-4、個体ごとの測定結果（一種類あたり上限約50個体）を表4-2-6-5に示す。また、底引網調査結果の概要を表4-2-6-6、主要種を表4-2-6-7、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-8、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-9、個体ごとの測定結果（一種類あたり上限約50個体）を表4-2-6-10に示す。

##### 4-2-6-1 刺網

種類数は魚類が10種類、甲殻類が1種類であり、総種類数は11種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が268個体、甲殻類が1個体であり、総個体数は269個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が56,362.4g、甲殻類が282.1gであり、総湿重量は56,644.5gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではカタクチイワシ、甲殻類ではガザミであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではガザミであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

##### 4-2-6-2 底引網

種類数は魚類が5種類、甲殻類が8種類、頭足類が2種類、その他が2種類であり、総種類数は17種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が17個体、甲殻類が93個体、頭足類が3個体、その他が3個体であり、総個体数は116個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が1,703.5g、甲殻類が222.5g、頭足類が322.6g、その他が129.6gであり、総湿重量は2,378.2gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではイヌノシタ、甲殻類ではフタホシイシガニ、頭足類ではコウイカ、その他ではアカガイであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではシヤコ、頭足類ではコウイカ、その他ではアカガイであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

表4-2-1-1(1) 植物プランクトン調査結果概要(上層) [令和2年度秋季分]

調査年月日:令和2年11月10日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	17	17	16	17	31 ( 16 ~ 17 )
細胞数	15,000	18,740	26,820	34,280	23,710 ( 15,000 ~ 34,280 )
沈殿量 (mL)	<0.05	<0.05	<0.05	0.60	0.15 ( <0.05 ~ 0.60 )
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	タラシオシラ属 3,900(26.0) クリプトモナス目 2,000(13.3) スケルトネマ コスターツム 1,600(10.7) プラシノ藻綱 1,600(10.7)	スケルトネマ コスターツム 6,800(36.3) クリプトモナス目 2,400(12.8) タラシオシラ属 2,400(12.8) タラシオシラ ロツラ 2,000(10.7)	タラシオシラ属 11,600(43.3) キートケロス テビレ 4,400(16.4) スケルトネマ コスターツム 3,200(11.9)	タラシオシラ属 14,200(41.4) スケルトネマ コスターツム 5,600(16.3) ニッチア属 4,400(12.8)	タラシオシラ属 8,025(33.8) スケルトネマ コスターツム 4,300(18.1)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表4-2-1-1(2) 植物プランクトン調査結果概要(下層) [令和2年度秋季分]

調査年月日:令和2年11月10日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	20	19	21	19	37 ( 19 ~ 21 )
細胞数	42,680	22,400	53,580	21,100	34,940 ( 21,100 ~ 53,580 )
沈殿量 (mL)	0.45	0.25	0.90	0.65	0.56 ( 0.25 ~ 0.90 )
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比:%)	スケルトネマ コスターツム 10,400 (24.4) タラシオシラ属 9,600 (22.5) ニッチア属 6,000 (14.1)	タラシオシラ属 5,200 (23.2) スケルトネマ コスターツム 4,400 (19.6) キートケロス テビレ 2,800 (12.5) クリプトモナス目 2,400 (10.7)	タラシオシラ属 16,600 (31.0) キートケロス テビレ 12,600 (23.5) スケルトネマ コスターツム 8,400 (15.7)	キートケロス テビレ 5,420 (25.7) クリプトモナス目 4,400 (20.9) アウラコセイラ アンヒグア 3,200 (15.2)	タラシオシラ属 8,185 (23.4) スケルトネマ コスターツム 5,965 (17.1) キートケロス テビレ 5,705 (16.3) クリプトモナス目 3,600 (10.3)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 細胞数、沈殿量は1Lあたりの数値で示す。

表4-2-1-2 植物プランクトン出現種一覧 [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月10日

番号	門	綱	目	科	学名	和名、読み方
1	クリプト植物	クリプト藻	クリプトモナス	—	CRYPTOMONADALES	クリプトモナス目
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロコケントム	プロコケントム	<i>Prorocentrum micans</i>	
3					<i>Prorocentrum minimum</i>	
4			ディノフィシス	オキシフィリア	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>	
5				ディノフィシス	<i>Dinophysis acuminata</i>	
6			ギムノテニウム	ギムノテニウム	<i>Gyrodinium</i> spp.	
7					Gymmodiniaceae	ギムノテニウム科
8			ノクティルカ	ノクティルカ	<i>Noctiluca scintillans</i>	
9			ペリテニウム	セラチウム	<i>Ceratium furca</i>	
10					<i>Ceratium fusus</i>	
11					<i>Ceratium tripos</i>	
12				ペリテニウム	<i>Protoperidinium bipes</i>	
13					<i>Protoperidinium depressum</i>	
14					<i>Protoperidinium pellucidum</i>	
15					<i>Protoperidinium</i> sp.	
16			—	—	PERIDINIALES	ペリテニウム目
17	黄色植物	黄金色藻	ディクチオカ	ディクチオカ	<i>Dictyocha speculum</i>	
18		珪藻	円心	ガラシオシラ	<i>Aulacoseira ambigua</i>	アウラコセイラ アンビグア
19					<i>Detonula pumila</i>	
20					<i>Skeletonema costatum</i>	スケルトネマ コスターナム
21					<i>Thalassiosira rotula</i>	ガラシオシラ ロツラ
22					<i>Thalassiosira</i> spp.	ガラシオシラ属
23				メロシラ	<i>Leptocylindrus danicus</i>	
24				コスキノテニウス	<i>Coscinodiscus wailesii</i>	
25					<i>Coscinodiscus</i> spp.	
26				ハリオベルガ	<i>Actinocyclus senarius</i>	
27				リゾソレニア	<i>Rhizosolenia setigera</i>	
28					<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>	
29				キートケロス	<i>Chaetoceros affine</i>	
30					<i>Chaetoceros danicum</i>	
31					<i>Chaetoceros debile</i>	キートケロス デビレ
32					<i>Chaetoceros</i> spp.	
33				リトレスミウム	<i>Ditylum brightwellii</i>	
34			羽状	ディアトマ	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	
35					<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	
36				ナヴィキュラ	<i>Navicula</i> spp.	
37					<i>Pleurosigma</i> spp.	
38				ニッツシア	<i>Nitzschia pungens</i>	
39					<i>Nitzschia</i> spp.	ニッツシア属
40	ミドリムシ植物	ミドリムシ藻	—	—	EUGLENOPHYCEAE	ミドリムシ藻綱
41	緑色植物	ブラスノ藻	—	—	PRASINOPHYCEAE	ブラスノ藻綱

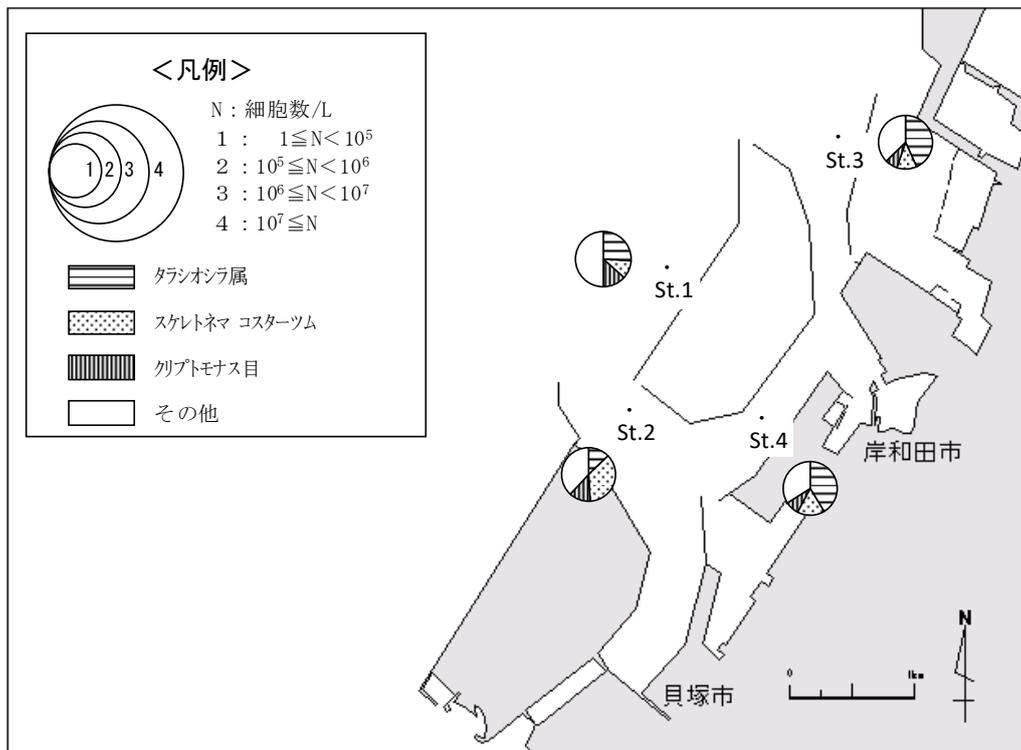
表4-2-1-3 植物プランクトン調査結果(細胞数) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月10日

番号	学名	調査点 層		St. 1		St. 2		St. 3		St. 4		合計	
		上層	下層	上層	下層								
	CRYPTOMONADALES	2,000	3,600	2,400	2,400	2,000	4,000	2,800	4,400	9,200	14,400	23,600	
2	<i>Proocentrum micans</i>						60					60	60
3	<i>Proocentrum minimum</i>	400		20						420		420	420
4	<i>Oryphysis oxytoxoides</i>	800						400	400	1,200	400	1,600	1,600
5	<i>Dinophysis acuminata</i>				40						40	40	40
6	<i>Cyrodinium</i> spp.	40	220	100	680	240	520	460	400	840	1,820	2,660	2,660
7	Gymnodiniaceae		400				800				1,200	1,200	1,200
8	<i>Noctiluca scintillans</i>						20	40		40	20	60	60
9	<i>Ceratium furca</i>	20		40	20		40	400	20	460	80	540	540
10	<i>Ceratium fusus</i>		60		20	40	40			40	120	160	160
11	<i>Ceratium tripos</i>		20			40	20			40	40	80	80
12	<i>Protoperidinium bipes</i>				20						20	20	20
13	<i>Protoperidinium depressum</i>			20	20					20	20	40	40
14	<i>Protoperidinium pellucidum</i>		400				200	40	400	40	1,000	1,040	1,040
15	<i>Protoperidinium</i> sp.			200						200		200	200
16	PERIDINIALES					200	400			200	400	600	600
17	<i>Dictyocha speculum</i>	400								400		400	400
18	<i>Aulacoseira ambigua</i>				800				3,200		4,000	4,000	4,000
19	<i>Detonula pumila</i>			1,200				800		2,000		2,000	2,000
20	<i>Skeletonema costatum</i>	1,600	10,400	6,800	4,400	3,200	8,400	5,600	660	17,200	23,860	41,060	41,060
21	<i>Thalassiosira rotula</i>	800	1,200	2,000	600	1,600	3,060	1,400	800	5,800	5,660	11,460	11,460
22	<i>Thalassiosira</i> spp.	3,900	9,600	2,400	5,200	11,600	16,600	14,200	1,340	32,100	32,740	64,840	64,840
23	<i>Leptocylindrus danicus</i>		1,600						1,200		2,800	2,800	2,800
24	<i>Coscinodiscus wailesii</i>	80	40		100	20	140	420	80	520	360	880	880
25	<i>Coscinodiscus</i> spp.	140	260	180	440	120	880	300	60	740	1,640	2,380	2,380
26	<i>Actinopteryx senarius</i>			40	200					40	200	240	240
27	<i>Rhizosolenia setigera</i>	400				60			20	460	20	480	480
28	<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>			100					180	180	180	360	360
29	<i>Chaetoceros affinis</i>				260			180		180	260	440	440
30	<i>Chaetoceros danicus</i>								40		40	40	40
31	<i>Chaetoceros debile</i>	800	2,000	1,600	2,800	4,400	12,600	2,000	5,420	8,800	22,820	31,620	31,620
32	<i>Chaetoceros</i> spp.			800			1,600	800		1,600	1,600	3,200	3,200
33	<i>Dietylum brightwellii</i>		60	40			400	40		80	460	540	540
34	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	800	2,400		1,600					800	4,000	4,800	4,800
35	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>		2,000								2,000	2,000	2,000
36	<i>Navicula</i> spp.						60		1,200		1,260	1,260	1,260
37	<i>Pleurosigma</i> spp.	20	20			40				60	20	80	80
38	<i>Nitzschia pungens</i>		1,200								1,200	1,200	1,200
39	<i>Nitzschia</i> spp.	1,200	6,000	800	1,200	2,400	3,720	4,400	880	8,800	11,800	20,600	20,600
40	EUGLENOPHYCEAE				60	20			400	60	420	480	480
41	PRASINOPHYCEAE	1,600	1,200		1,600	800				2,400	2,800	5,200	5,200
	種類数	17	20	17	19	16	21	17	19	31	37	41	41
	合計	15,000	42,680	18,740	22,400	26,820	53,580	34,280	21,100	94,840	139,760	234,600	234,600

注：1. 細胞数の単位は 1L あたりの数値で示す。  
 2. 調査点合計の細胞数の単位は上層・下層は 4L あたり、全層は 8L あたりで示す。

【上層】



【下層】

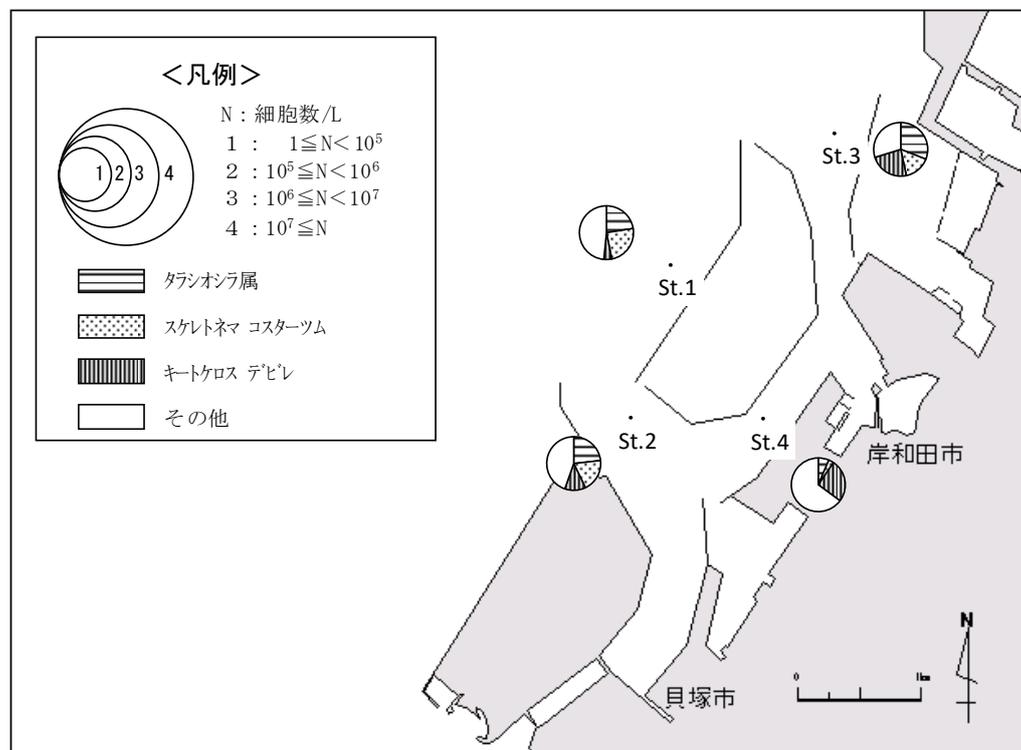


図 4-2-1 植物プランクトンの水平分布 [令和2年度秋季分]

表 4-2-2-1 動物プランクトン調査結果概要 [令和 2 年度秋季分]

調査年月日: 令和 2 年 11 月 10 日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	21	22	22	22	33 ( 21 ~ 22 )
個体数	28,923	31,821	44,900	60,532	41,544 ( 28,923 ~ 60,532 )
沈殿量 (mL)	2.2	1.7	2.9	2.7	2.4 ( 1.7 ~ 2.9 )
主要種 個体数 (カッコ内は組成比:%)	ニマイカイ綱の殻頂期幼生 5,696 (19.7)	オイトナ属 10,114 (31.8)	ハカラヌス属 8,077 (18.0)	オイトナ属 13,733 (22.7)	オイトナ属 9,310 (22.4)
	オイトナ属 5,316 (18.4)	ニマイカイ綱の殻頂期幼生 3,750 (11.8)	オイトナ属 8,077 (18.0)	ハカラヌス属 10,400 (17.2)	ハカラヌス属 6,222 (15.0)
	ハカラヌス属 3,797 (13.1)	オイトナ プレビ°コルニス 3,750 (11.8)	カイアシ目のノブ°リス幼生 6,346 (14.1)	オイトナ プレビ°コルニス 9,867 (16.3)	オイトナ プレビ°コルニス 5,353 (12.9)
	カイアシ目のノブ°リス幼生 3,671 (12.7)	カイアシ目のノブ°リス幼生 3,409 (10.7)	オイトナ プレビ°コルニス 5,769 (12.8)	カイアシ目のノブ°リス幼生 6,800 (11.2)	カイアシ目のノブ°リス幼生 5,057 (12.2)
				ニマイカイ綱の殻頂期幼生 6,533 (10.8)	ニマイカイ綱の殻頂期幼生 4,764 (11.5)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。  
 3. 個体数、沈殿量は 1m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。

表4-2-2-2 動物プランクトン出現種一覧 [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月10日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	繊毛虫	多膜	少毛	スナカラムシ	<i>Tintinnopsis aperta</i>	スナカラムシ
2				ファウ <sup>ク</sup> エラ	<i>Favella taraikaensis</i>	ヒ <sup>ク</sup> ンガ <sup>ク</sup> タラムシ
3	袋形動物	ワムシ	コガ <sup>ク</sup> タラムシ	ト <sup>ク</sup> ロワムシ	<i>Synchaeta</i> sp.	ト <sup>ク</sup> ロワムシ属
4	線形動物	線虫	—	—	NEMATODA	線虫綱
5	軟体動物	マキガイ	—	—	veliger of GASTROPODA	マキガイ綱のウ <sup>ク</sup> ェリジ <sup>ク</sup> ヤ <sup>ク</sup> 幼生
6		ニマイガイ	—	—	D-shaped larva of BIVALVIA	ニマイガイ綱のD型幼生
7			—	—	umbo Larva of BIVALVIA	ニマイガイ綱の殻頂期幼生
8	環形動物	コ <sup>ク</sup> カイ	—	—	nectochaeta of POLYCHAETA	コ <sup>ク</sup> カイ綱のネトキータ幼生
9	節足動物	甲殻	ミジ <sup>ク</sup> シノ	オオメジ <sup>ク</sup> シノ	<i>Podon polyphemoides</i>	コウミオオメジ <sup>ク</sup> シノ
10			カイアシ	カラス	Calanidae	カラス科
11				ハ <sup>ク</sup> ラカラス	<i>Paracalanus crassirostris</i>	ハ <sup>ク</sup> ラカラス クラシロストリス
12					<i>Paracalanus parvus</i>	ハ <sup>ク</sup> ラカラス ハ <sup>ク</sup> ル <sup>ク</sup> ス
13					<i>Paracalanus</i> sp.	ハ <sup>ク</sup> ラカラス属
14				アカルティア	<i>Acartia</i> sp.	アカルティア属
15				オイトナ	<i>Oithona brevicornis</i>	オイトナ フ <sup>ク</sup> レビ <sup>ク</sup> コルニス
16					<i>Oithona simplex</i>	オイトナ シンプレックス
17					<i>Oithona</i> sp.	オイトナ属
18				クラウス	<i>Hemicyclops</i> sp.	ヘミキクロ <sup>ク</sup> ス属
19				コリケウス	<i>Corycaeus affinis</i>	コリケウス アフィニス
20					<i>Corycaeus</i> sp.	コリケウス属
21				オンケア	<i>Oncaea</i> sp.	オンケア属
22				エクトイノツマ	<i>Microsetella norvegica</i>	マイクロセテラ ノル <sup>ク</sup> ェ <sup>ク</sup> カ
23				エウテルビ <sup>ク</sup> ナ	<i>Euterpina acutifrons</i>	エウテルビ <sup>ク</sup> ナ アクティフロン
24				—	HARPACTICOIDA	ハ <sup>ク</sup> ル <sup>ク</sup> クチクス <sup>ク</sup> 目
25				—	nauplius of COPEPODA	カイアシ目のノー <sup>ク</sup> プリウス幼生
26			フジ <sup>ク</sup> ツボ <sup>ク</sup>	—	nauplius of CIRRIPIEDIA	フジ <sup>ク</sup> ツボ <sup>ク</sup> 垂目のノー <sup>ク</sup> プリウス幼生
27				—	cypris of CIRRIPIEDIA	フジ <sup>ク</sup> ツボ <sup>ク</sup> 垂目のキ <sup>ク</sup> プリウス幼生
28	毛顎動物	ヤムシ	ヤムシ	サジ <sup>ク</sup> ツタ	<i>Sagitta crassa</i>	マントヤムシ
29					<i>Sagitta</i> sp.	ヤムシ属
30	棘皮動物	ウニ	—	—	echinopluteus of ECHINOIDEA	ウニ綱のエキノ <sup>ク</sup> プレウス幼生
31	原索動物	オタマホ <sup>ク</sup> ヤ	オタマホ <sup>ク</sup> ヤ	サイツ <sup>ク</sup> チホ <sup>ク</sup> ヤ	<i>Fritillaria</i> sp.	サイツ <sup>ク</sup> チホ <sup>ク</sup> ヤ属
32				オイク <sup>ク</sup> プレウラ	<i>Oikopleura dioica</i>	ウカレオタマホ <sup>ク</sup> ヤ
33					<i>Oikopleura</i> sp.	オイク <sup>ク</sup> プレウラ属

表4-2-2-3 動物プランクトン調査結果(個体数) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月10日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Tintinnopsis aperta</i>			114	192		306
2	<i>Favella taraikaensis</i>		127	114		533	774
3	<i>Synchaeta</i> sp.		506	2,500	2,692	1,733	7,431
4	NEMATODA				192		192
5	veliger of GASTROPODA		253			133	386
6	D-shaped larva of BIVALVIA			455			455
7	umbo Larva of BIVALVIA		5,696	3,750	3,077	6,533	19,056
8	nectochaeta of POLYCHAETA		759	1,250	1,538	800	4,347
9	<i>Podon polyphemoides</i>		1,899	795	962	2,933	6,589
10	Calanidae				192		192
11	<i>Paracalanus crassirostris</i>			114	192	400	706
12	<i>Paracalanus parvus</i>		1,519	114	2,692	1,067	5,392
13	<i>Paracalanus</i> sp.		3,797	2,614	8,077	10,400	24,888
14	<i>Acartia</i> sp.				192	67	259
15	<i>Oithona brevicornis</i>		2,025	3,750	5,769	9,867	21,411
16	<i>Oithona simplex</i>				192		192
17	<i>Oithona</i> sp.		5,316	10,114	8,077	13,733	37,240
18	<i>Hemicyclops</i> sp.			114			114
19	<i>Corycaeus affinis</i>		63	114	192		369
20	<i>Corycaeus</i> sp.		1,013	568	1,154	1,200	3,935
21	<i>Oncaea</i> sp.		127		96	67	290
22	<i>Microsetella norvegica</i>		633	227	1,538	667	3,065
23	<i>Euterpina acutifrons</i>			114			114
24	HARPACTICOIDA					133	133
25	nauplius of COPEPODA		3,671	3,409	6,346	6,800	20,226
26	nauplius of CIRRIPIEDIA		253	568		933	1,754
27	cypris of CIRRIPIEDIA					133	133
28	<i>Sagitta crassa</i>		127				127
29	<i>Sagitta</i> sp.			114	192	267	573
30	echinopluteus of ECHINOIDEA		127				127
31	<i>Fritillaria</i> sp.		253				253
32	<i>Oikopleura dioica</i>		253	227	769	1,733	2,982
33	<i>Oikopleura</i> sp.		506	682	577	400	2,165
	種類数		21	22	22	22	33
	合計		28,923	31,821	44,900	60,532	166,176
参考	<i>Noctiluca scintillans</i>		886	341	769	533	2,529

注：個体数は1m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計は4m<sup>3</sup>当たりで示す。

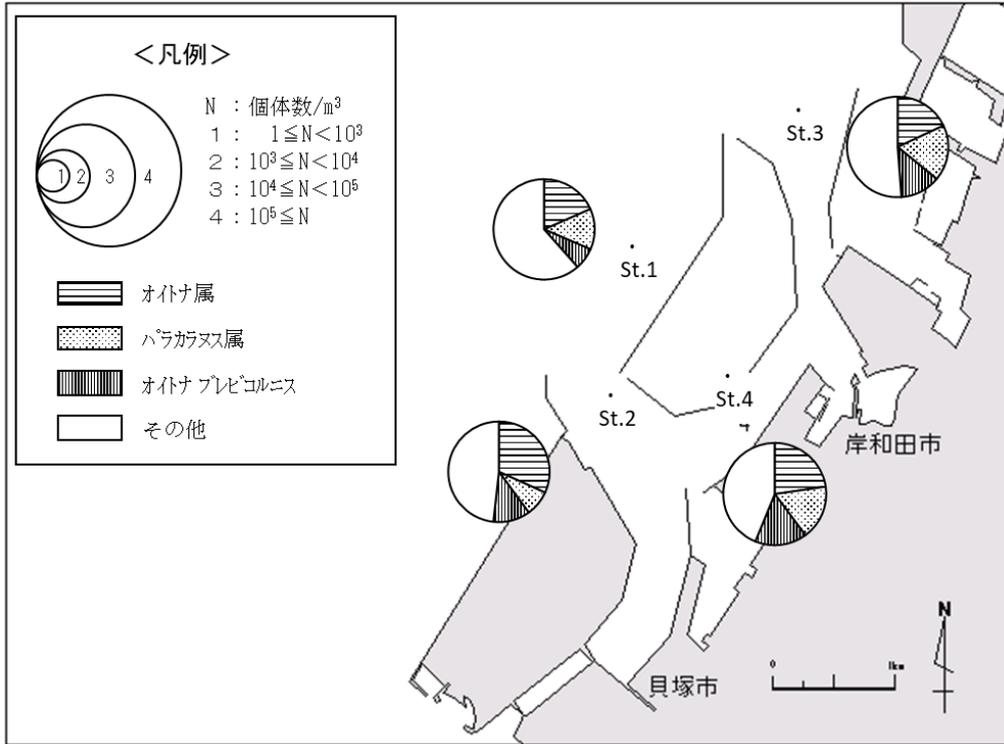


図 4-2-2 動物プランクトンの水平分布 [令和2年度秋季分]

表4-2-3-1 底生生物調査結果概要 [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11日

項目 \ 調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	平均 ( 最小 ~ 最大 )	
種類数	軟体動物門	2	1	12	1	12 ( 1 ~ 12 )
	環形動物門	8	2	16	3	18 ( 2 ~ 16 )
	節足動物門	1		2		3 ( 0 ~ 2 )
	その他			7		7 ( 0 ~ 7 )
	合計	11	3	37	4	40 ( 3 ~ 37 )
個体数	軟体動物門	3	1	82	1	22 ( 1 ~ 82 )
	環形動物門	356	4	452	8	205 ( 4 ~ 452 )
	節足動物門	1		3		1 ( 0 ~ 3 )
	その他			199		50 ( 0 ~ 199 )
	合計	360	5	736	9	278 ( 5 ~ 736 )
組成体比数 (%)	軟体動物門	0.8	20.0	11.1	11.1	7.8 ( 0.8 ~ 20.0 )
	環形動物門	98.9	80.0	61.4	88.9	73.9 ( 61.4 ~ 98.9 )
	節足動物門	0.3		0.4		0.4 ( 0.0 ~ 0.4 )
	その他			27.0		17.9 ( 0.0 ~ 27.0 )
湿重量 (g)	軟体動物門	0.03	0.01	0.77	0.03	0.21 ( 0.01 ~ 0.77 )
	環形動物門	5.52	0.05	3.72	0.04	2.33 ( 0.04 ~ 5.52 )
	節足動物門	0.19		0.44		0.16 ( 0.00 ~ 0.44 )
	その他			4.70		1.18 ( 0.00 ~ 4.70 )
	合計	5.74	0.06	9.63	0.07	3.88 ( 0.06 ~ 9.63 )
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	ハ <sup>+</sup> ラブ <sup>+</sup> リオノスピ <sup>+</sup> オ属 (A型) 341 (94.7)	ハ <sup>+</sup> ラブ <sup>+</sup> リオノスピ <sup>+</sup> オ属 (A型) 3 (60.0) ヒメカノアザリ 1 (20.0) ネクトネアンテス ラチボ <sup>+</sup> ーガ <sup>+</sup> 1 (20.0)	ハ <sup>+</sup> ラブ <sup>+</sup> リオノスピ <sup>+</sup> オ属 (A型) 372 (50.5) イソキンチャク目 147 (20.0)	キヤビ <sup>+</sup> テラ属 5 (55.6) ハ <sup>+</sup> ラブ <sup>+</sup> リオノスピ <sup>+</sup> オ属 (A型) 2 (22.2) シス <sup>+</sup> クガ <sup>+</sup> イ 1 (11.1) モク <sup>+</sup> リトヒメ 1 (11.1)	ハ <sup>+</sup> ラブ <sup>+</sup> リオノスピ <sup>+</sup> オ属 (A型) 180 (64.7) イソキンチャク目 37 (13.2)	

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 個体数及び湿重量(g)は0.1m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。  
 4. 湿重量の「+」は0.01g未満を示す。

表 4 - 2 - 3 - 2 底生生物出現種一覧 [令和 2 年度秋季分]

調査期日：令和 2 年 11 月 11 日

番号	門	綱	目	科	学名	和名		
1	刺胞動物	花虫	イソギンチャク	-	ACTINIARIA	イソギンチャク目		
2	紐形動物	-	-	-	NEMERTINEA	紐形動物門		
3	軟体動物	マキガイ	ニナ	カリバカサ	<i>Crepidula onyx</i>	シマメノウフネガイ		
4			アトウガイ	マメウラシマ	<i>Ringicula doliaris</i>	マメウラシマ		
5		ニマイガイ	イガイ	イガイ	<i>Musculus senhousia</i>	ホトギス		
6					<i>Musculus japonica</i>	ヤマホトギス		
7			ハマグリ	ツキガイ	<i>Pillucina pisidium</i>	ウメノハナガイ		
8				アタバシラガイ	<i>Cycladicama tsuchii</i>	アツシホカマ		
9				サールガイ	<i>Fulvia hungerfordi</i>	チホトリガイ		
10				ハカガイ	<i>Raetellops pulchella</i>	チヨノハナガイ		
11				アサシガイ	<i>Theora fragilis</i>	シスクガイ		
12				カリホトギス	<i>Alvenius ojanus</i>	カシトリガイ		
13				マルスタレガイ	<i>Veremolpa micra</i>	ヒメカノアサリ		
14				イワホリガイ	<i>Petricola</i> sp.	ウスカテシオツガイ		
15				環形動物	ゴカイ	サシハゴカイ	<i>Sthenelais</i> sp.	
16						タンサクゴカイ	<i>Bhawania goodei</i>	ナカタンサクゴカイ
17	カキゴカイ	<i>Sigambra tentaculata</i>						
18		<i>Sigambra</i> sp.						
19	オトヒメゴカイ	<i>Ophiodromus pugettensis</i>	モクリオトヒメ					
20	ゴカイ	<i>Neanthes succinea</i>	アシナゴカイ					
21		<i>Nectoneanthes latipoda</i>	ネクトネアンテス ラチホータ					
22	シロカネゴカイ	<i>Nephtys oligobranchia</i>	コノハシロカネゴカイ					
23	ニカイチロ	<i>Glycinde</i> sp.						
24	イソメ	キホシイソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>			カタマカリキホシイソメ		
25	スビオ	スビオ	<i>Polydora</i> sp.					
26			<i>Pseudopolydora</i> sp.					
27			<i>Prionospio pulchra</i>			イトエラスビオ		
28			<i>Parapriospio</i> sp. (A型)		ハラフリオノスビオ属 (A型)			
29		ツハサコガイ	<i>Spiochaetopterus costarum</i>		アシビキツハサコガイ			
30	イトコガイ	イトコガイ	<i>Capitella</i> sp.	キャビテラ属				
31	チマキコガイ	チマキコガイ	<i>Owenia fusiformis</i>	チマキコガイ				
32	ケヤリ	カンサシコガイ	<i>Hydroides elegans</i>	カサネカンサシコガイ				
33	星口動物	-	サメハダホシムシ	<i>Aspidosiphon</i> sp.				
34	節足動物	甲殻	ヨコエビ	カマキリヨコエビ	<i>Ericthonius convexus</i>	ソコホヨコエビ		
35			エビ	クルマエビ	<i>Trachypenaeus curvirostris</i>	サルエビ		
36			ワタリカニ	ワタリカニ	<i>Charybdis bimaculata</i>	ワタホシシカニ		
37	触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.				
38	棘皮動物	クモヒトテ	スナクモヒトテ	<i>Ophiactis</i> sp.	チビクモヒトテ属			
39			クモヒトテ	<i>Ophiura kinbergi</i>	クシノハクモヒトテ			
40	原索動物	ホヤ	マホヤ	<i>Eugyra glutinans</i>	カンテンホヤ			

表4-2-3-3 底生生物調査結果(個体数) [令和2年度秋季分]

調査期日：令和2年11月11日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	ACTINIARIA				147		147
2	NEMERTINEA				2		2
3	<i>Crepidula onyx</i>				1		1
4	<i>Ringicula doliaris</i>				2		2
5	<i>Musculus senhousia</i>				3		3
6	<i>Musculus japonica</i>				3		3
7	<i>Pillucina pisidium</i>				2		2
8	<i>Cycladicama tsuchii</i>				1		1
9	<i>Fulvia hungerfordi</i>				22		22
10	<i>Raetellops pulchella</i>		1		7		8
11	<i>Theora fragilis</i>		2		8	1	11
12	<i>Alvenius ojanus</i>				29		29
13	<i>Veremolpa micra</i>			1	1		2
14	<i>Petricola</i> sp.				3		3
15	<i>Sthenelais</i> sp.				1		1
16	<i>Bhawania goodei</i>				1		1
17	<i>Sigambra tentaculata</i>		2		1		3
18	<i>Sigambra</i> sp.				12		12
19	<i>Ophiodromus pugettensis</i>				3	1	4
20	<i>Neanthes succinea</i>		1		1		2
21	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		6	1	4		11
22	<i>Nephtys oligobranchia</i>		1		3		4
23	<i>Glycinde</i> sp.		2		2		4
24	<i>Scoletoma longifolia</i>		1		1		2
25	<i>Polydora</i> sp.				22		22
26	<i>Pseudopolydora</i> sp.				6		6
27	<i>Prionospio pulchra</i>				1		1
28	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		341	3	372	2	718
29	<i>Spiochaetopterus costarum</i>		2				2
30	<i>Capitella</i> sp.					5	5
31	<i>Owenia fusiformis</i>				4		4
32	<i>Hydroides elegans</i>				18		18
33	<i>Aspidosiphon</i> sp.				1		1
34	<i>Erichthonius convexus</i>				1		1
35	<i>Trachypenaeus curvirostris</i>				2		2
36	<i>Charybdis bimaculata</i>		1				1
37	<i>Phoronis</i> sp.				44		44
38	<i>Ophiactis</i> sp.				1		1
39	<i>Ophiura kinbergi</i>				1		1
40	<i>Eugyra glutinans</i>				3		3
	種類数		11	3	37	4	40
	合計		360	5	736	9	1,110

注：個体数は0.1m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-3-4 底生生物調査結果(湿重量) [令和2年度秋季分]

調査期日：令和2年11月11日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	ACTINIARIA				2.50		2.50
2	NEMERTINEA				0.12		0.12
3	<i>Crepidula onyx</i>				0.04		0.04
4	<i>Ringicula doliaris</i>				0.02		0.02
5	<i>Musculus senhousia</i>				0.01		0.01
6	<i>Musculus japonica</i>				0.08		0.08
7	<i>Pillucina pisidium</i>				0.02		0.02
8	<i>Cycladicama tsuchii</i>				+		+
9	<i>Fulvia hungerfordi</i>				0.46		0.46
10	<i>Raetellops pulchella</i>		0.02		0.03		0.05
11	<i>Theora fragilis</i>		0.01		0.04	0.03	0.08
12	<i>Alvenius ojanus</i>				0.04		0.04
13	<i>Veremolpa micra</i>			0.01	+		0.01
14	<i>Petricola</i> sp.				0.03		0.03
15	<i>Sthenelais</i> sp.				+		+
16	<i>Bhawania goodei</i>				+		+
17	<i>Sigambra tentaculata</i>		+		+		+
18	<i>Sigambra</i> sp.				0.03		0.03
19	<i>Ophiodromus pugettensis</i>				+	0.01	0.01
20	<i>Neanthes succinea</i>		0.02		0.01		0.03
21	<i>Nectoneanthes latipoda</i>		0.04	0.03	0.09		0.16
22	<i>Nephtys oligobranchia</i>		+		+		+
23	<i>Glycinde</i> sp.		0.01		0.01		0.02
24	<i>Scoletoma longifolia</i>		0.02		+		0.02
25	<i>Polydora</i> sp.				0.04		0.04
26	<i>Pseudopolydora</i> sp.				0.01		0.01
27	<i>Prionospio pulchra</i>				+		+
28	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		5.42	0.02	3.47	0.01	8.92
29	<i>Spiochaetopterus costarum</i>		0.01				0.01
30	<i>Capitella</i> sp.					0.02	0.02
31	<i>Owenia fusiformis</i>				0.04		0.04
32	<i>Hydroides elegans</i>				0.02		0.02
33	<i>Aspidosiphon</i> sp.				0.04		0.04
34	<i>Erichthonius convexus</i>				+		+
35	<i>Trachypenaeus curvirostris</i>				0.44		0.44
36	<i>Charybdis bimaculata</i>		0.19				0.19
37	<i>Phoronis</i> sp.				0.19		0.19
38	<i>Ophiactis</i> sp.				+		+
39	<i>Ophiura kinbergi</i>				+		+
40	<i>Eugyra glutinans</i>				1.85		1.85
	種類数		11	3	37	4	40
	合計		5.74	0.06	9.63	0.07	15.50

注：1. 「+」は0.01g未滿を示す。

2. 湿重量(g)は0.1m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m<sup>2</sup>あたりで示す。

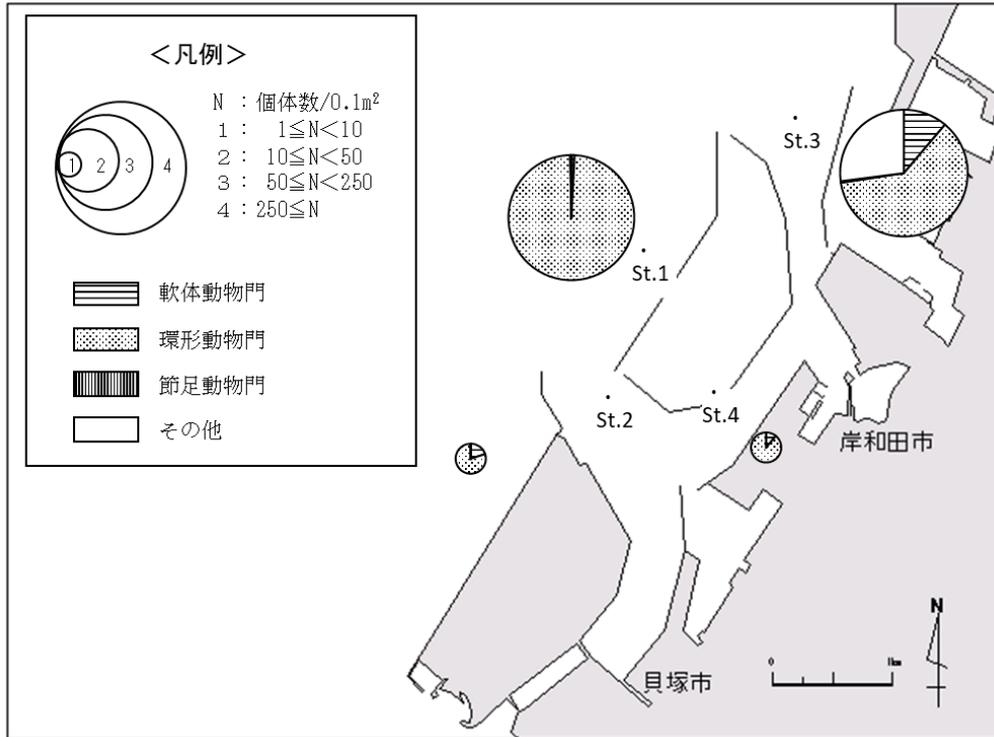


図 4 - 2 - 3 底生生物の水平分布 [令和 2 年度秋季分]

表 4-2-4-1 魚卵調査結果概要 [令和 2 年度秋季分]

調査年月日: 令和 2 年 11 月 11 日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	3	3	3	3	3 ( 3 ~ 3 )
個数	45,950	14,385	1,730	4,897	16,741 ( 1,730 ~ 45,950 )
主要種 個数 (カッコ内は組成比:%)	カタクチイワシ 44,967 (97.9)	カタクチイワシ 13,961 (97.1)	カタクチイワシ 1,655 (95.7)	カタクチイワシ 4,873 (99.5)	カタクチイワシ 16,364 (97.8)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。  
 3. 個数は 1,000m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。

表4-2-4-2 魚卵出現種一覧 [令和2年度秋季分]

調査年月日:令和2年11月11日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシ	カクチイソ	<i>Engraulis japonicus</i>	カクチイソ
2			カハ <sup>オ</sup> 材	ネス <sup>ッ</sup> ボ <sup>科</sup>	Callionymidae	ネス <sup>ッ</sup> ボ <sup>科</sup>
3			不明	不明	Unidentified s.o. egg-7	単脂卵7 0.76~0.80mm

表4-2-4-3 魚卵調査結果 (個数) [令和2年度秋季分]

調査年月日:令和2年11月11日

番号	学名	和名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Engraulis japonicus</i>	カクチイソ		44,967	13,961	1,655	4,873	65,456
2	Callionymidae	ネス <sup>ッ</sup> ボ <sup>科</sup>		957	369	73	14	1,413
3	Unidentified s.o. egg-7	単脂卵7 0.76~0.80mm		26	55	2	10	93
	種類数			3	3	3	3	3
	合計			45,950	14,385	1,730	4,897	66,962

注:1.個数は1,000m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m<sup>3</sup>あたりで示す。

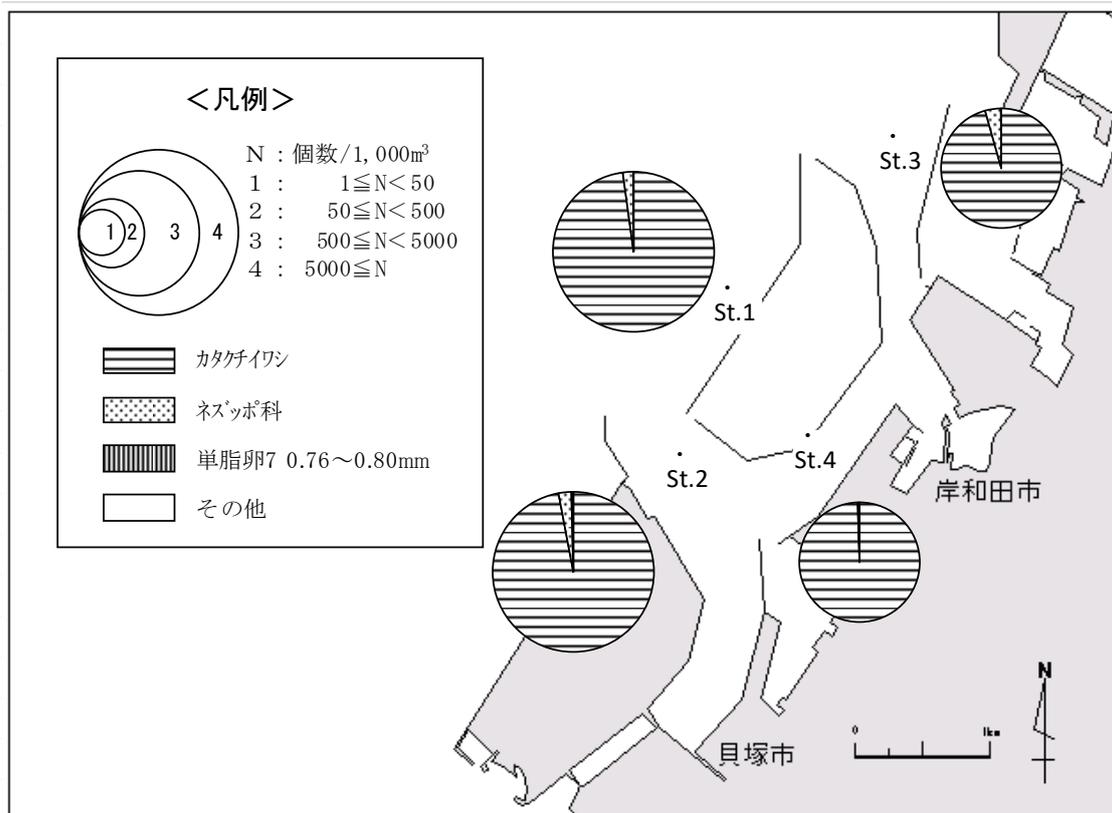


図4-2-4-1 魚卵の水平分布 [令和2年度秋季分]

表4-2-4-4 稚仔魚調査結果概要 [令和2年度秋季分]

調査年月日:令和2年11月11日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	5	5	6	5	8 ( 5 ~ 6 )
個体数	66	28	32	47	43 ( 28 ~ 66 )
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	イソギンポ° 31(47.0) カタクチイワシ 15(22.7) アユ 12(18.2)	カタクチイワシ 8(28.6) ネスッポ°科 8(28.6) アユ 5(17.9) イソギンポ° 5(17.9)	イソギンポ° 12(37.5) ネスッポ°科 10(31.3) カサコ° 4(12.5)	カタクチイワシ 14(29.8) カサコ° 12(25.5) イソギンポ° 10(21.3) ネスッポ°科 9(19.1)	イソギンポ° 15(33.5) カタクチイワシ 10(22.5) ネスッポ°科 8(18.5) アユ 5(11.0)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。  
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 個体数は1,000m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。

表4-2-4-5 稚仔魚出現種一覧 [令和2年度秋季分]

調査年月日:令和2年11月11日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	カタチイワシ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイワシ
2			サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis</i>	アユ
3			ススキ	ハナ	<i>Pseudolabrus</i> sp.	ササノハハナ属
4				タイ	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ
5				イソキンボ	<i>Pictiblenius yatabei</i>	イソキンボ
6					<i>Petroscirtes breviceps</i>	ニジキンボ
7			カサコ	フサカサコ	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ
8			ウハウオ	ネスッポ	Callionymidae	ネスッポ科

表4-2-4-6 稚仔魚調査結果(個体数) [令和2年度秋季分]

調査年月日:令和2年11月11日

番号	学名	和名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイワシ		15	8	2	14	39
2	<i>Plecoglossus altivelis</i>	アユ		12	5	2		19
3	<i>Pseudolabrus</i> sp.	ササノハハナ属				2		2
4	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ		3	2			5
5	<i>Pictiblenius yatabei</i>	イソキンボ		31	5	12	10	58
6	<i>Petroscirtes breviceps</i>	ニジキンボ					2	2
7	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ				4	12	16
8	Callionymidae	ネスッポ科		5	8	10	9	32
	種類数			5	5	6	5	8
	合計			66	28	32	47	173

注: 個体数は1,000m<sup>3</sup>あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m<sup>3</sup>あたりで示す。

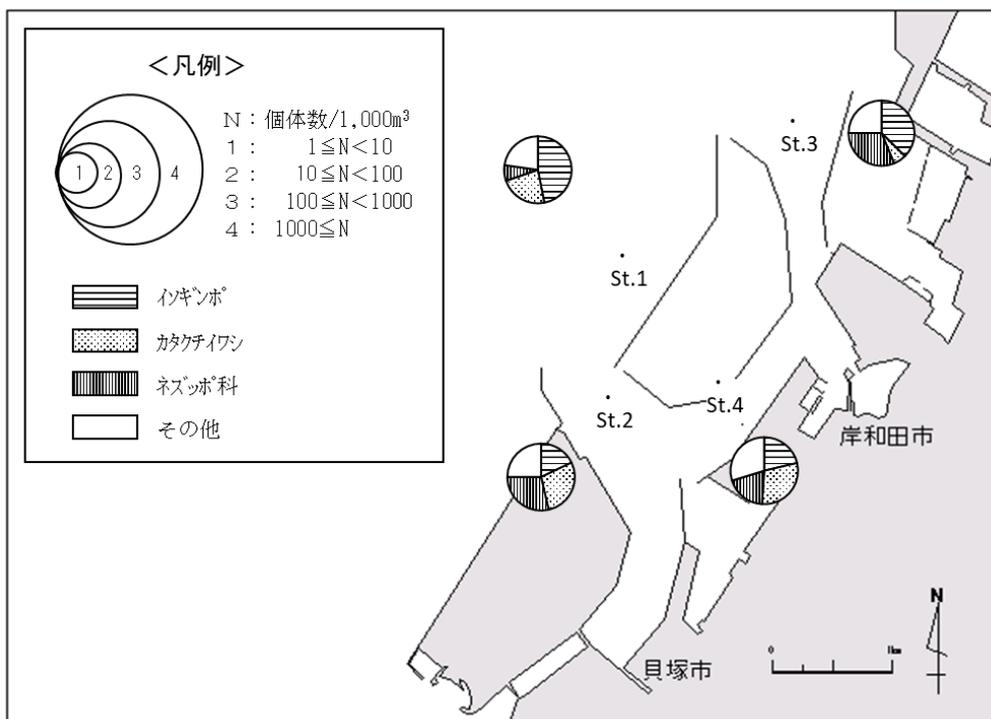


図4-2-4-2 稚仔魚の水平分布 [令和2年度秋季分]

表 4-2-5-1 (1) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日: 令和 2年11月11日

調査時刻: 10:45~11:45

調査方法: ベルトトランセクト法

S t . A

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
基質		コンクリートケーソン																	
出現種 \ 水深 (m)		+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0								
植 物	1 ミル					+													
	2 藍藻綱						+	+	+										
	3 イキス科									+									
動 物	1 アラタキヒカガイ	(13)																	
	2 イワブツツボ	5	5	+															
	3 カモガイ		(1)																
	4 ヨマガキガイ		(1)																
	5 マガキ		80	25															
	6 テジマイノキシヤク		(3)	(11)	(4)														
	7 イボニシ		(3)	(8)	(1)	(2)													
	8 ヒトロムシ綱		15	5	+	5	5	+	+	+	+								
	9 カンザシコカイ科		5	50	70	20	25	25	50	40	70	60	60	75	80	50	30	20	+
	10 アサケムシ			+	10	5	5	+	+	+									
	11 ミドリイガイ				+	+	+	+											
	12 チキレイノキシヤク				10	5	+	+											
	13 クロマイタホヤ				5	+	10	+											
	14 群体性カイ類				5	5	+	+	5	+	+		+	+					
	15 シンカクツツボ				+	5	5	5	10	5	+	+	+	+	+	+	r		
	16 ヨロップフジツボ					+	+	+	+										
	17 泥巢					+	+	+	+	+	+	5	+	+	+	+	r		
	18 レイシガイ						(1)												
	19 ミズヒキコカイ科							+					+	+					
	20 キクザル属								(1)										
	21 クロシタナクミクシ								(2)	(1)	(1)	(1)	(4)						
	22 マサキイガイ									+									
	23 ヒメホトケムシ									+						r			
	24 エボヤ									(1)		(2)	(1)						
	25 イボガキ科									+	+								
	26 単体性カイ類											(4)	(2)	(2)	(2)	(1)			
	27 シロホヤ											(1)	(2)	(2)	(1)	(3)	(3)	(2)	
	28 コケムシ綱														r	+	r	r	
	29 シオガマシロコ															r	r	r	
	30 シンヨウウニ																		(1)

注) 1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ( )内の数字は個体数を表す。

表4-2-5-1(2) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日：令和2年11月11日

S t . B

調査時刻：8:50~10:25

調査方法：ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
基質		被 覆 石																
出現種	水深 (m)	+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0								
植 物	1 オキヅリ				10													
	2 アオサ属				5	+												
	3 マクサ				10	10	5	+			+	5	+	+				
	4 タマハキモク					+		+		+								
	5 カハノリ						+			+	+				r	r		
	6 イギス科							+	+	+	5	+			5	+	r	
	7 シダモク								5	35	10	5						
	8 シキンノリ								+		+	+	+	+	r	r	r	
	9 無節シコシモ類													+				
	10 藍藻綱													+	+			
動 物	1 カメノテ	+																
	2 イシダタミガイ	(1)																
	3 ユキノサガイ科	(4)	(2)	(3)														
	4 マツバガイ		(1)															
	5 ヤッコカンザシ		+															
	6 キクノハガイ		(5)	(28)	(4)													
	7 イボニシ		(2)	(5)	(2)	(3)	(1)											
	8 カンザシガイ科			5	40	50	60	50	40	20	20	10	5	5	r	r	r	r
	9 オオヒガイ				(2)	(4)		(1)	(1)									
	10 フサコケムシ					+		+										
	11 ヒメウキムシ					+	10	10	10	10	15	5	+					
	12 群体性ウキ類						+				+	+	+					
	13 レインガイ						(1)	(1)		(3)								
	14 ホンヤドリ属						(2)	(1)	(1)			(1)		(1)				
	15 シマノリフネガイ						(1)			(2)				(1)	(3)	(3)	(2)	
	16 泥巢						+			+	+	+	+					+
	17 ミズヒキガイ科							+		+	+	+	+	+				
	18 サカサツボ							+					+	+	r	r	r	
	19 コロケガイ									(1)								
	20 クロダナシウミウシ										(1)							
	21 クモヒデ綱										(3)							
	22 キクザル属												(1)	(1)	(1)			
	23 単体性ウキ類													(1)				
	24 シオガイマシコ																r	r
	25 イソキノシヤク目																r	
	26 ヒトコ虫綱																	+
	27 普通海綿綱																	r

注)1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ( )内の数字は個体数を表す。

表 4 - 2 - 5 - 2 付着生物(植物)藻長測定結果

調査日：令和 2年11月11日

出現種\地点	S t . A	S t . B
藍藻綱	5mm-10mm	5mm-10mm
アサ属	---	10mm
ミル	20mm-30mm	---
シダモク	---	20mm-100mm
タマハキモク	---	30mm-100mm
無節サンゴモ類	---	1mm
マクサ	---	15mm-90mm
オキソリ	---	10mm-15mm
カハノリ	---	20mm-30mm
侍スコ	5mm-10mm	5mm-10mm
シキンリ	---	10mm-20mm

調査年月日：令和 2年11月11日

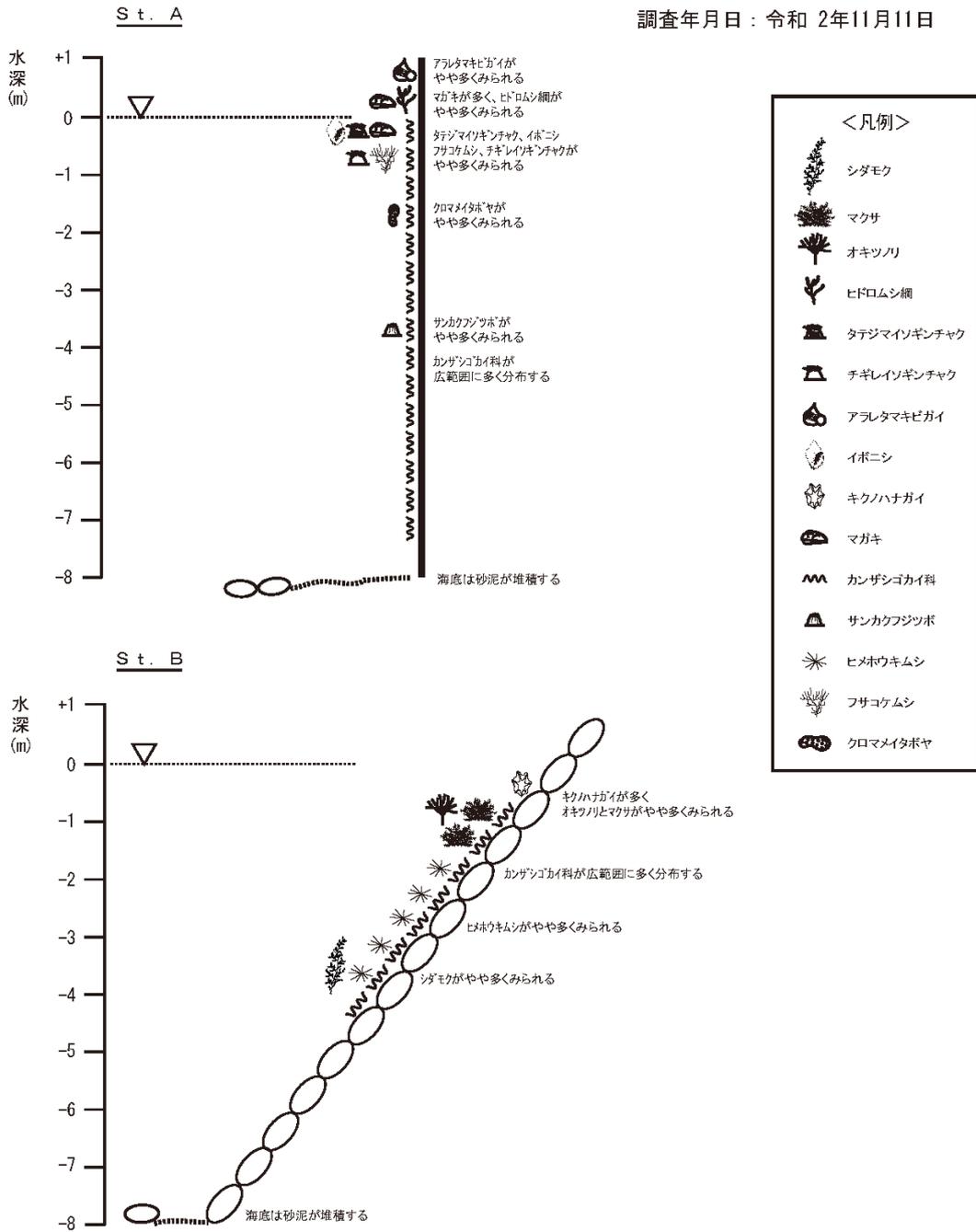


図 4 - 2 - 5 - 1 調査測点断面模式

水深(m)

【調査点A】

調査日:令和 2年11月11日

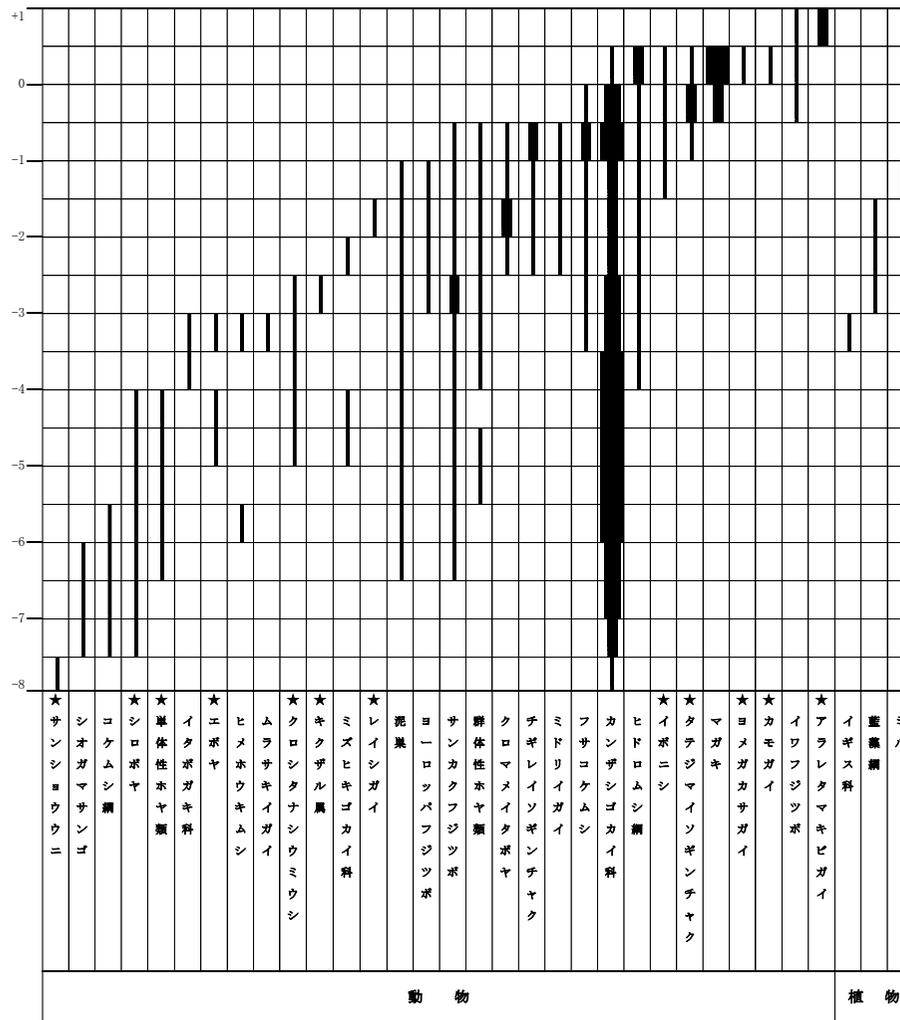


図4-2-5-2(1) 主な付着生物の鉛直分布

水深(m)

【調査点B】

調査日:令和2年11月11日

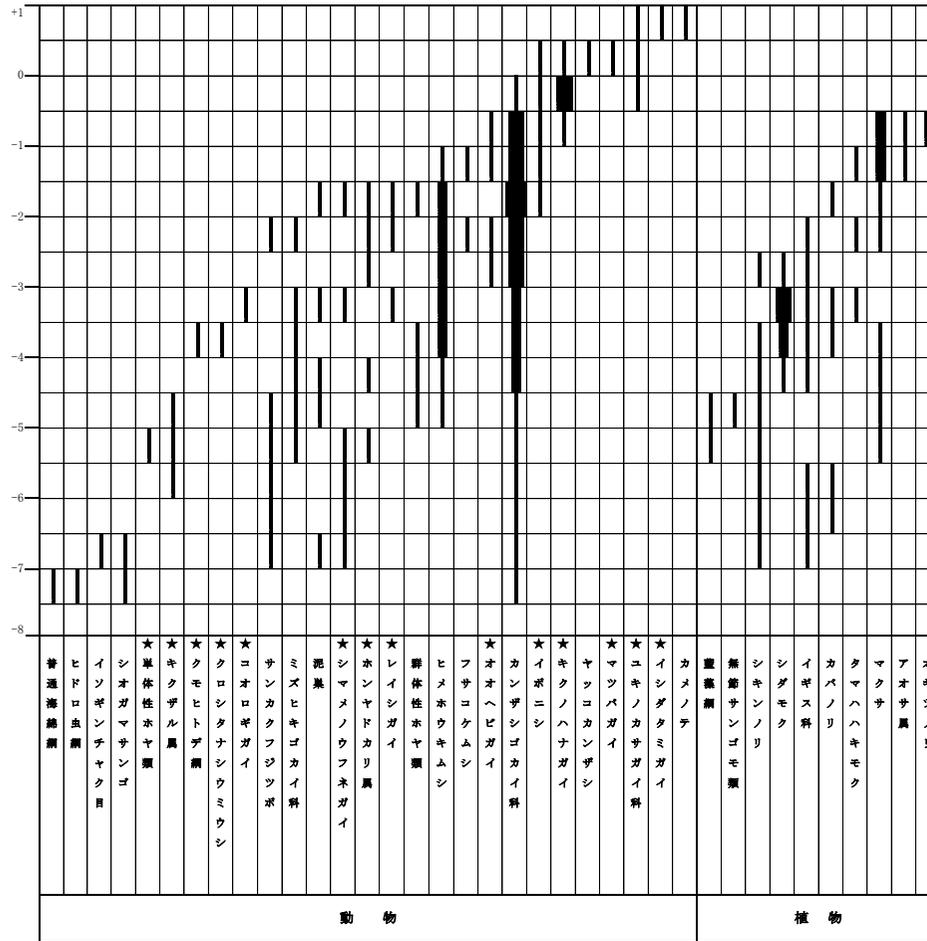


図8(2) 主な付着生物の鉛直分布

図4-2-5-2(2) 主な付着生物の鉛直分布

表4-2-5-3 付着生物調査結果概要(坪刈り：植物) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 ( 最小 ~ 最大 )
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	緑藻植物門	2	3	1	1	3	3	4 ( 1 ~ 3 )
	褐藻植物門					3	1	3 ( 0 ~ 3 )
	紅藻植物門	2	2	2		6	8	9 ( 0 ~ 8 )
	その他						1	1 ( 0 ~ 1 )
	合計	4	5	3	1	12	13	17 ( 1 ~ 13 )
湿重量 (g)	緑藻植物門	0.07	0.03	0.09	+	0.75	0.12	0.18 ( + ~ 0.75 )
	褐藻植物門					0.32	0.63	0.16 ( 0.00 ~ 0.63 )
	紅藻植物門	+	0.03	0.01		2.82	0.78	0.61 ( 0.00 ~ 2.82 )
	その他						+	+ ( 0.00 ~ + )
	合計	0.07	0.06	0.10	+	3.89	1.53	0.95 ( + ~ 3.89 )
組成重量 (%)	緑藻植物門	100.0	50.0	90.0	+	19.3	7.8	18.9 ( + ~ 100.0 )
	褐藻植物門					8.2	41.2	16.8 ( 0.0 ~ 41.2 )
	紅藻植物門	+	50.0	10.0		72.5	51.0	64.2 ( 0.0 ~ 72.5 )
	その他						+	+ ( 0.0 ~ + )
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	アオリ属	0.05 (71.4)	シオク <sup>+</sup> サ属	シオク <sup>+</sup> サ属		オキツリ	タマハキモク	オキツリ
			0.03 (50.0)	0.09 (90.0)		2.04 (52.4)	0.63 (41.2)	0.34 (36.5)
	シオク <sup>+</sup> サ属	0.02 (28.6)	ムカデ <sup>+</sup> ノリ	ムカデ <sup>+</sup> ノリ		マクサ	イトク <sup>+</sup> サ属	タマハキモク
			0.02 (33.3)	0.01 (10.0)		0.58 (14.9)	0.24 (15.7)	0.15 (15.4)
			イトク <sup>+</sup> サ属			マクサ	マクサ	0.13 (13.3)
			0.01 (16.7)			0.17 (11.1)		
							シオク <sup>+</sup> サ属	0.11 (11.3)

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。

2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。

3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。ただし、0.01g/0.09m<sup>2</sup>未満の場合は除く。

4. 湿重量は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。湿重量が0.01g/0.09m<sup>2</sup>未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-4 付着生物出現種一覧(坪刈り：植物) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	緑藻植物	緑藻	アオサ	アオサ	<i>Enteromorpha</i> sp.	アオリ属
2					<i>Ulva</i> sp.	アサ属
3			シオクサ	シオクサ	<i>Cladophora</i> sp.	シオクサ属
4			ハネモ	ハネモ	<i>Bryopsis</i> sp.	ハネモ属
5	褐藻植物	褐藻	シオミドロ	シオミドロ	Ectocarpaceae	シオミドロ科
6			カヤモリ	カヤモリ	<i>Colpomenia sinuosa</i>	フクロリ
7			ヒハマク	ホンクワラ	<i>Sargassum muticum</i>	タマハキモク
8	紅藻植物	紅藻	テンクサ	テンクサ	<i>Gelidium elegans</i>	マクサ
9			スキノリ	ムカデノリ	<i>Grateloupia filicina</i>	ムカデノリ
10				オキツリ	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>	オキツリ
11			オコノリ	オコノリ	<i>Gracilaria textorii</i>	オコノリ
12			イキス	イキス	<i>Antithamnionella</i> sp.	ホソカサネ属
13					<i>Centroceras clavulatum</i>	トゲイキス
14					<i>Ceramium</i> sp.	イキス属
15				ダシヤ	<i>Dasya</i> sp.	ダシヤ属
16				フジマクモ	<i>Polysiphonia</i> sp.	イトクサ属
17	黄色植物	珪藻	羽状	ナビクラ	Naviculaceae	ナビクラ科

表4-2-5-5 付着生物調査結果(坪刈り：植物：湿重量) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11日

番号	学名	調査点層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	<i>Enteromorpha</i> sp.		0.05	+			0.05	+	0.10
2	<i>Ulva</i> sp.						0.32	+	0.32
3	<i>Cladophora</i> sp.		0.02	0.03	0.09	+	0.38	0.12	0.64
4	<i>Bryopsis</i> sp.			+					+
5	Ectocarpaceae						0.01		0.01
6	<i>Colpomenia sinuosa</i>						0.07		0.07
7	<i>Sargassum muticum</i>						0.24	0.63	0.87
8	<i>Gelidium elegans</i>						0.58	0.17	0.75
9	<i>Grateloupia filicina</i>			0.02	0.01		0.11	0.07	0.21
10	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>						2.04	0.02	2.06
11	<i>Gracilaria textorii</i>							0.14	0.14
12	<i>Antithamnionella</i> sp.		+						+
13	<i>Centroceras clavulatum</i>							0.01	0.01
14	<i>Ceramium</i> sp.				+		0.09	0.12	0.21
15	<i>Dasya</i> sp.						+	0.01	0.01
16	<i>Polysiphonia</i> sp.		+	0.01			+	0.24	0.25
17	Naviculaceae							-	+
	種類数		4	5	3	1	12	13	17
	合計		0.07	0.06	0.10	+	3.89	1.53	5.65

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。

2. 「+」は0.01g未満を、「-」は計量困難を示す。

3. 湿重量(g)の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-5-6(1) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：個体数) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 ( 最小 ~ 最大 )			
		上層	中層	下層	上層	中層	下層				
種類数	軟体動物門	8	4	5	4	13	10	29 ( 4 ~ 13 )			
	環形動物門	15	10	11	2	15	13	21 ( 2 ~ 15 )			
	節足動物門	17	12	12	2	5	6	28 ( 2 ~ 17 )			
	その他	8	10	11		6	6	16 ( 0 ~ 11 )			
	合計	48	36	39	8	39	35	94 ( 8 ~ 48 )			
個体数	軟体動物門	773	124	140	31	149	116	222 ( 31 ~ 773 )			
	環形動物門	1,765	9,977	1,621	2	2,149	1,262	2,796 ( 2 ~ 9,977 )			
	節足動物門	338	292	1,033	2	19	14	283 ( 2 ~ 1,033 )			
	その他	361	496	577		64	366	311 ( 0 ~ 577 )			
	合計	3,237	10,889	3,371	35	2,381	1,758	3,612 ( 35 ~ 10,889 )			
組個 成体 比数 (%)	軟体動物門	23.9	1.1	4.2	88.6	6.3	6.6	6.2 ( 1.1 ~ 88.6 )			
	環形動物門	54.5	91.6	48.1	5.7	90.3	71.8	77.4 ( 5.7 ~ 91.6 )			
	節足動物門	10.4	2.7	30.6	5.7	0.8	0.8	7.8 ( 0.8 ~ 30.6 )			
	その他	11.2	4.6	17.1		2.7	20.8	8.6 ( 0.0 ~ 20.8 )			
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	エゾカサネカンザシ	659 (20.4)	エゾカサネカンザシ 9,577 (88.0)	エゾカサネカンザシ	1,280 (38.0)	ヒメコサハラカイ 18 (51.4)	エゾカサネカンザシ	945 (53.8)	エゾカサネカンザシ 2,367 (65.5)		
	ヤッコカンザシ	623 (19.2)		ヤンカクフジツボ	925 (27.4)		キクノハナカイ	9 (25.7)		フォロニス属	336 (19.1)
	イホリカイ科	496 (15.3)		クモヒトデ綱	533 (15.8)					ミスヒキコカイ	193 (11.0)

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。  
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。  
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 4. 個体数は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。

表4-2-5-6(2) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：湿重量) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 ( 最小 ~ 最大 )
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
湿重量 (g)	軟体動物門	174.06	21.82	5.56	18.26	11.39	4.63	39.29 ( 4.63 ~ 174.06 )
	環形動物門	21.31	24.91	12.41	+	11.62	5.29	12.59 ( + ~ 24.91 )
	節足動物門	28.56	28.98	49.59	+	0.03	0.04	17.87 ( + ~ 49.59 )
	その他	8.76	12.13	47.85		12.31	1.90	13.83 ( 0.00 ~ 47.85 )
	合計	232.69	87.84	115.41	18.26	35.35	11.86	83.57 ( 11.86 ~ 232.69 )
組成重量 (%)	軟体動物門	74.8	24.8	4.8	100.0	32.2	39.0	47.0 ( 4.8 ~ 100.0 )
	環形動物門	9.2	28.4	10.8	+	32.9	44.6	15.1 ( + ~ 44.6 )
	節足動物門	12.3	33.0	43.0	+	0.1	0.3	21.4 ( + ~ 43.0 )
	その他	3.8	13.8	41.5		34.8	16.0	16.5 ( 0.0 ~ 41.5 )
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	マカキ	154.57(66.4)	エゾカサネンザシ	サンカクフジツボ	キノハカガイ	普通海綿綱	オオヘビガイ	マカキ
			23.54(26.8)	48.31(41.9)	9.36(51.3)	11.97(33.9)	2.87(24.2)	28.27(33.8)
			サンカクフジツボ	クロマイタホキ	ヒザラガイ	エゾカサネンザシ	ミスヒキコガイ	サンカクフジツボ
			23.09(26.3)	25.00(21.7)	6.43(35.2)	8.10(22.9)	2.19(18.5)	15.61(18.7)
			マカキ	クモヒデ綱	ウナソ	オオヘビガイ	エゾカサネンザシ	
		15.07(17.2)	11.71(10.1)	2.25(12.3)	3.94(11.1)	2.01(16.9)		
						フオロニス属		
						1.71(14.4)		

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。  
 2. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。  
 3. 湿重量は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。  
 4. 湿重量が0.01g/0.09m<sup>2</sup>未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-7(1) 付着生物出現種一覧(坪刈り:動物) [令和2年度秋季分]

調査年月日: 令和2年11月11日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	海綿動物	普通海綿	—	—	DEMOSPONGIAE	普通海綿綱
2	刺胞動物	ヒトノムシ	ヒトノムシ	ウミサカヅキガキ	Campanulariidae	ウミサカヅキガキ科
3		花虫	イソキンチャク	—	ACTINIARIA	イソキンチャク目
4	扁形動物	ウスムシ	ヒラムシ	—	POLYCLADIDA	ヒラムシ目
5	紐形動物	—	—	—	NEMERTINEA	紐形動物門
6	軟体動物	ヒサラガイ	ヒサラガイ	ケハダヒサラガイ	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>	ヒメケハダヒサラガイ
7						
8		マキガイ	オキナエビス	ヒサラガイ	<i>Liolophura japonica</i>	ヒサラガイ
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35	環形動物	コカイ	サシハコカイ	ウロコムシ	<i>Harmothoe</i> sp.	
36						
37						
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48						
49						
50						
51						
52						
53						
54						
55						
56	星口動物	ホシムシ	サメハダホシムシ	サメハダホシムシ	Phascolosomatidae	サメハダホシムシ科
57	節足動物	ウミガモ	—	—	PYCNOGONIDA	ウミガモ綱
58						
59						
60						
61						
62						
63						
64						
65						
66						
67						
68						
69						
70						
71						
72						
73						
74						
75						
76						
77						
78						
79						
80						

表4-2-5-7(2) 付着生物出現種一覧(坪刈り：動物) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11日								
番号	門	綱	目	科	学名	和名		
81	節足動物	甲殻	エビ	イワカニ	<i>Hemigrapsus sanguineus</i>	イワカニ		
82						<i>Nanosesarma gordonii</i>	ヒメソウイワカニ	
83						ワカニ	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>	ヨツバワカニ
84						—	megalopa of BRACHYURA	カニ亜目のメカロボ 期幼生
85	触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ	ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.	フォロニス属		
86						Bugulidae	フキコケムシ科	
87						トケコケムシ	Scrupocellariidae	トケコケムシ科
88						モンクチコケムシ	Cheiloporinidae	モンクチコケムシ科
89	棘皮動物	クモヒトデ	—	—	OPHIUROIDEA	クモヒトデ綱		
90						ウニ	ECHINOIDEA	ウニ綱
91	原索動物	ホヤ	ヒメホヤ	ホリクリニ	Polyclinidae	ホリクリニ科		
92						マホヤ	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>	クロマイタホヤ
93						スチエラ	Styelidae	スチエラ科
94						ヒウラ	Pyuridae	ヒウラ科

表4-2-5-8(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE			*	*		*	*	
2	Campanulariidae		*		*			*	
3	ACTINARIA		246	77	13		2	14	
4	POLYCLADIDA		4	6	7				
5	NEMERTINEA		66	20	19		4		
6	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		37	3			68	25	
7	<i>Liolophura japonica</i>					2			
8	<i>Patelloida saccharina</i>					2			
9	<i>Patelloida pygmaea</i>					18			
10	<i>Cantharidus japonicus</i>							1	
11	<i>Alvania concinna</i>						19		
12	<i>Cerithium kobelti</i>							2	
13	<i>Diala varia</i>							11	
14	<i>Serpulorbis imbricatus</i>					1	3		
15	<i>Crepidula onyx</i>				2				
16	<i>Thais clavigera</i>					6			
17	Pyramidellidae					1	1		
18	<i>Haloa japonica</i>					7	66		
19	NUDIBRANCHIA					1			
20	<i>Siphonaria japonica</i>					2			
21	<i>Siphonaria sirius</i>					9			
22	<i>Barbatia virescens</i>					3			
23	<i>Chloromytilus viridis</i>		10						
24	<i>Formomya mutabilis</i>					1			
25	<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>		52	3					
26	<i>Modiolus nipponicus</i>				1	3	1		
27	<i>Lithophaga curta</i>						1		
28	<i>Musculista senhousia</i>		1						
29	<i>Musculus cupreus</i>				1	2			
30	<i>Mytilus edulis</i>		78						
31	<i>Crassostrea gigas</i>		85	1					
32	<i>Claudiconcha japonica</i>		14						
33	Petricolidae		496	117	135		35	5	
34	Octopodidae				1				
35	<i>Harmothoe</i> sp.							1	
36	<i>Halosydna brevisetosa</i>		16	11	3		5		
37	<i>Lepidonotus</i> sp.		205				2		
38	<i>Eulalia</i> sp.		78	4	1		5	1	
39	<i>Genetyllis</i> sp.		1						
40	<i>Ophiodromus</i> sp.		103	54	125	1	34	37	
41	<i>Trypanosyllis taeniaformis</i>		2						
42	Syllinae		19	30	83		18	16	
43	<i>Neanthes caudata</i>						20	20	
44	<i>Nereis multignatha</i>		1	1			1		
45	<i>Perinereis cultrifera</i>		20				17	8	
46	<i>Platynereis bicanaliculata</i>						1	3	
47	<i>Eunice</i> sp.				4			1	
48	Dorvilleidae		12				1	2	
49	<i>Polydora</i> sp.		9	1	28		137		
50	<i>Cirriformia tentaculata</i>		14	5	4		68	193	
51	<i>Dodecaceria</i> sp.			245	7				
52	<i>Streblosoma</i> sp.				4		28	1	
53	<i>Sabella</i> sp.		3	49	82		73	34	
54	<i>Hydroides ezoensis</i>		659	9,577	1,280		1,739	945	
55	<i>Pomatoleios krausii</i>		623			1			
56	Phascolosomatidae				1				
57	PYCNOGONIDA		1	3	6				
58	<i>Balanus amphitrite</i>		12					1	
59	<i>Balanus improvisus</i>		3	10					
60	<i>Balanus trigonus</i>		76	167	925				
61	Balanidae		5						
62	<i>Anatanais normani</i>						8		
63	Paranthuridae						1		
64	<i>Dynoides dentisinus</i>		15					1	
65	<i>Ampithoe</i> sp.						7		
66	<i>Corophium</i> sp.			1	14		2	5	
67	<i>Grandidierella japonica</i>							1	
68	<i>Erichthonius</i> sp.		56		3				
69	<i>Podocerus</i> sp.		2	14					
70	<i>Gitanopsis</i> sp.					1			
71	<i>Stenothoe</i> sp.		23	2				3	
72	<i>Hyale</i> sp.		27	2					
73	<i>Elasmopus japonicus</i>		6	53	49	1			
74	<i>Melita</i> sp.							3	
75	<i>Caprella penantis</i>		21		1		1		
76	<i>Alpheus</i> sp.				1				
77	<i>Pachycheles stevensii</i>			1					
78	<i>Filumnus minutus</i>		12	11	26				
79	<i>Sphaerozium nitidus</i>		11	22	1				
80	Xanthidae				2				

注：1. 「\*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。

表 4-2-5-8 (2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和 2 年度秋季分]

		調査年月日：令和 2年11月11日							
番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	<i>Hemigrapsus sanguineus</i>		1						1
82	<i>Nanosesarma gordonii</i>		66						66
83	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>			6	3				9
84	megalopa of BRACHYURA		1		2				3
85	<i>Phoronis</i> sp.					43	336		379
86	Bugulidae		*	*	*		*		*
87	Scrupocellariidae			*					*
88	Cheiloporinidae		*	*					*
89	OPHIUROIDEA		43	392	533	15	14		997
90	ECHINOIDEA							1	1
91	Polyclinidae				*			*	*
92	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			*	*				*
93	Styelidae		2		4			1	7
94	Pyuridae			1					1
	種類数		48	36	39	8	39	35	94
	合計		3,237	10,889	3,371	35	2,381	1,758	21,671

注：1. 「\*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-5-9(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	DEMOSPONGIAE			0.24	0.05		11.97		12.26
2	Campanulariidae		0.18		0.19				0.37
3	ACTINARIA		3.63	1.39	0.32		0.02	0.03	5.39
4	POLYCLADIDA		0.12	0.15	0.12				0.39
5	NEMERTINEA		3.54	0.23	0.32		+		4.09
6	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		1.01	0.02			0.91	0.40	2.34
7	<i>Liolophura japonica</i>					6.43			6.43
8	<i>Patelloida saccharina</i>					2.25			2.25
9	<i>Patelloida pygmaea</i>					0.22			0.22
10	<i>Cantharidus japonicus</i>							0.04	0.04
11	<i>Alvania concinna</i>						0.04		0.04
12	<i>Cerithium kobelti</i>							0.46	0.46
13	<i>Diala varia</i>							0.02	0.02
14	<i>Serpulorbis imbricatus</i>						3.94	2.87	6.81
15	<i>Crepidula onyx</i>				0.43				0.43
16	<i>Thais clavigera</i>						2.84		2.84
17	Pyramidellidae						+	+	+
18	<i>Haloa japonica</i>						0.03	0.32	0.35
19	NUDIBRANCHIA						1.88		1.88
20	<i>Siphonaria japonica</i>						+		+
21	<i>Siphonaria sirius</i>					9.36			9.36
22	<i>Barbatia virescens</i>						1.27		1.27
23	<i>Chloromytilus viridis</i>		0.99						0.99
24	<i>Hormomya mutabilis</i>						+		+
25	<i>Limnoperna fortunei kikuchii</i>		1.80	0.12					1.92
26	<i>Modiolus nipponicus</i>				0.06		0.04	0.03	0.13
27	<i>Lithophaga curta</i>							+	+
28	<i>Musculista senhousia</i>		0.02						0.02
29	<i>Musculus cupreus</i>				0.04		+		0.04
30	<i>Mytilus edulis</i>		3.11						3.11
31	<i>Crassostrea gigas</i>		154.57	15.07					169.64
32	<i>Claudiconcha japonica</i>		5.50						5.50
33	Petricolidae		7.06	6.61	4.86		0.44	0.49	19.46
34	Octopodidae				0.17				0.17
35	<i>Harmothoe</i> sp.							0.03	0.03
36	<i>Halosydna brevisetosa</i>		0.20	0.20	0.15		0.17		0.72
37	<i>Lepidonotus</i> sp.		1.37				0.02		1.39
38	<i>Eulalia</i> sp.		0.85	0.03	+		0.02	0.02	0.92
39	<i>Genetyllis</i> sp.		+						+
40	<i>Ophiodromus</i> sp.		0.22	0.22	0.26	+	0.15	0.13	0.98
41	<i>Trypanosyllis taeniaformis</i>		0.01						0.01
42	Syllinae		0.05	0.16	0.36		0.07	0.07	0.71
43	<i>Neanthes caudata</i>						0.12	0.05	0.17
44	<i>Nereis multignatha</i>		+	+			+		+
45	<i>Perinereis cultrifera</i>		0.61				0.32	0.23	1.16
46	<i>Platynereis bicanaliculata</i>						0.02	0.08	0.10
47	<i>Eunice</i> sp.				0.03			+	0.03
48	Dorvilleidae		0.05				+	+	0.05
49	<i>Polydora</i> sp.		0.05	0.01	0.10		0.32		0.48
50	<i>Cirriformia tentaculata</i>		0.04	0.03	0.69		0.36	2.19	3.31
51	<i>Dodecaceria</i> sp.			0.19	+				0.19
52	<i>Streblosoma</i> sp.				0.19		0.79	0.04	1.02
53	<i>Sabella</i> sp.		0.05	0.53	1.97		1.16	0.44	4.15
54	<i>Hydroides ezoensis</i>		4.30	23.54	8.66		8.10	2.01	46.61
55	<i>Fomatoleios krausii</i>		13.51			+			13.51
56	Phascolosomatidae				0.10				0.10
57	PYCNOGONIDA		+	+	0.01				0.01
58	<i>Balanus amphitrite</i>		1.21					0.02	1.23
59	<i>Balanus improvisus</i>		0.19	0.25					0.44
60	<i>Balanus trigonus</i>		22.27	23.09	48.31				93.67
61	Balanidae		0.46						0.46
62	<i>Anatanais normani</i>						+		+
63	Paranthuridae						+		+
64	<i>Dynoides dentisinus</i>		0.04					+	0.04
65	<i>Ampithoe</i> sp.						0.03		0.03
66	<i>Corophium</i> sp.			+	0.02		+	+	0.02
67	<i>Grandierella japonica</i>							+	+
68	<i>Erichthonius</i> sp.		0.07		+				0.07
69	<i>Podocerus</i> sp.		+	0.03					0.03
70	<i>Gitanopsis</i> sp.					+			+
71	<i>Stenothoe</i> sp.		0.02	+				+	0.02
72	<i>Hyale</i> sp.		0.11	+					0.11
73	<i>Elasmopus japonicus</i>		+	0.17	0.11	+			0.28
74	<i>Melita</i> sp.							0.02	0.02
75	<i>Caprella penantis</i>		0.02		+		+		0.02
76	<i>Alpheus</i> sp.				0.06				0.06
77	<i>Pachycheles stevensii</i>			0.01					0.01
78	<i>Pilumnus minutus</i>		0.02	0.13	0.45				0.60
79	<i>Sphaerozoides nitidus</i>		3.61	4.81	0.09				8.51
80	Xanthidae				0.26				0.26

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-5-9(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和2年度秋季分]

		調査年月日：令和2年11月11日							
番号	学名	調査点 層	St.A			St.B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	<i>Hemigrapsus sanguineus</i>		0.06						0.06
82	<i>Nanosesarma gordonii</i>		0.48						0.48
83	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>			0.49	0.28				0.77
84	megalopa of BRACHYURA		+		+				+
85	<i>Phoronis</i> sp.						0.23	1.71	1.94
86	Bugulidae		0.12	5.15	9.89		0.05		15.21
87	Scrupocellariidae			0.01					0.01
88	Cheiloporinidae		0.04	0.39					0.43
89	OPHIUROIDEA		1.08	1.79	11.71		0.04	0.05	14.67
90	ECHINOIDEA							+	+
91	Polyclinidae				0.11			0.11	0.22
92	<i>Polyandrocarpa zorritensis</i>			2.68	25.00				27.68
93	Styelidae		0.05		0.04			+	0.09
94	Pyuridae			0.10					0.10
	種類数		48	36	39	8	39	35	94
	合計		232.69	87.84	115.41	18.26	35.35	11.86	501.41

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m<sup>2</sup>あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m<sup>2</sup>あたりで示す。

表4-2-6-1 漁獲対象動植物調査結果概要(刺網) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11～12日

項目 \ 調査点	St. イ	
種類数	魚類	10
	甲殻類	1
	頭足類	0
	その他	0
	合計	11
個体数	魚類	268
	甲殻類	1
	頭足類	0
	その他	0
	合計	269
湿重量 (g)	魚類	56,362.4
	甲殻類	282.1
	頭足類	0.0
	その他	0.0
	合計	56,644.5

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-2 漁獲対象動植物調査結果(刺網：主要種) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11～12日

項目 \ 調査点		St.イ	
主 要 種	個体数	魚類	カタクチイワシ 179 ( 66.8) イヌノシタ 37 ( 13.8) アカエイ 32 ( 11.9)
		甲殻類	ガザミ 1 (100.0)
	(カッコ内は 組成比%)	頭足類	
		その他	
種	湿重量 (g)	魚類	アカエイ 38,860.0 ( 68.9) イヌノシタ 10,435.0 ( 18.5) クロダイ 4,620.0 ( 8.2)
		甲殻類	ガザミ 282.1 (100.0)
	(カッコ内は 組成比%)	頭足類	
		その他	

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種(ただし組成比5%以上のもの)を示す。

表 4-2-6-3 漁獲対象動植物調査結果(刺網) [令和 2 年度秋季分]

調査年月日：令和 2 年 11 月 11～12 日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	節足動物門	甲殻綱	十脚目	ワタリガニ科	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	1	282.1
2	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasvatis akabei</i>	アカエイ	32	38,860.0
3		硬骨魚綱	ニシン目	ニシン科	<i>Sardinops melanostictus</i>	マイワシ	1	35.4
4				カタクチイワシ科	<i>Engraulis japonicus</i>	カタクチイワシ	179	204.2
5			ハダカイワシ目	エソ科	<i>Saurida undosquamis</i>	マエソ	9	1,430.3
6			スズキ目	ニベ科	<i>Argyrosomus argentatus</i>	シログチ	1	220.0
7				キス科	<i>Sillago japonica</i>	シロギス	1	47.4
8				タイ科	<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダイ	4	4,620.0
9				サバ科	<i>Scomber japonicus</i>	マサバ	3	357.6
10			カサゴ目	ホウボウ科	<i>Chelidonichthys spinosus</i>	ホウボウ	1	152.5
11			カレイ目	ウシノシタ科	<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	37	10,435.0

注：個体数、湿重量は 1 網あたりの数値で示す。

表 4-2-6-4 漁獲対象動植物測定結果概要(刺網) [令和 2 年度秋季分]

調査年月日：令和 2 年 11 月 11～12 日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	ガザミ	1	282.1	282.1	282.1	77	77	77
2	アカエイ	32	3,390.0	160.0	945.0	913	357	554
3	マイワシ	1	35.4	35.4	35.4	169	169	169
4	カタクチイワシ	179	6.8	2.1	4.2	98	72	88
5	マエソ	9	539.3	32.3	81.6	401	176	230
6	シログチ	1	220.0	220.0	220.0	251	251	251
7	シロギス	1	47.4	47.4	47.4	182	182	182
8	クロダイ	4	1,410.0	790.0	1,210.0	445	353	419
9	マサバ	3	141.4	100.7	115.5	248	226	244
10	ホウボウ	1	152.5	152.5	152.5	246	246	246
11	イヌノシタ	37	490.0	110.0	290.0	443	280	362

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、  
 プンプク：長径

表4-2-6-5(1) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11～12日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	ガザミ	1	282.1	77	128	150	
2	アカエイ	1	1600.0	660	333		
3		2	1880.0	756	350		
4		3	2900.0	785	406		
5		4	2390.0	840	375		
6		5	620.0	522	235		
7		6	600.0	552	240		
8		7	900.0	536	271		
9		8	200.0	357	160		
10		9	520.0	431	225		
11		10	200.0	392	171		
12		11	760.0	555	259		
13		12	1990.0	731	351		
14		13	1490.0	656	329		
15		14	3090.0	862	416		
16		15	1110.0	609	295		
17		16	1490.0	720	311		
18		17	460.0	499	220		
19		18	160.0	365	163		
20		19	200.0	391	153		
21		20	230.0	383	162		
22		21	280.0	433	178		
23		22	690.0	503	241		
24		23	1110.0	645	273		
25		24	3000.0	899	379		
26		25	990.0	641	250		
27		26	1100.0	547	260		
28		27	2510.0	831	350		
29		28	3390.0	913	380		
30		29	900.0	539	242		
31		30	1100.0	720	264		
32		31	510.0	463	202		
33		32	490.0	444	171		
34	マイワシ	1	35.4	169	145		
35	カタクチイワシ	1	2.1	72	62		
36		2	2.8	78	66		
37		3	4.2	87	73		
38		4	3.5	85	73		
39		5	4.3	90	76		
40		6	3.2	84	71		
41		7	4.6	90	75		
42		8	2.9	76	63		
43		9	5.2	95	81		
44		10	3.7	84	73		
45		11	5.5	95	81		
46		12	5.4	92	79		
47		13	6.8	88	75		
48		14	4.2	89	76		
49		15	4.3	88	76		
50		16	3.2	81	70		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、ブンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、ブンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(2) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11～12日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
51	カタクチイワシ	17	5.4	94	80			
52		18	4.1	89	76			
53		19	2.2	74	63			
54		20	3.7	89	77			
55		21	3.6	82	69			
56		22	5.1	93	79			
57		23	4.3	88	75			
58		24	5.0	92	79			
59		25	3.4	82	71			
60		26	4.8	89	75			
61		27	4.3	90	76			
62		28	3.7	85	74			
63		29	2.4	72	63			
64		30	3.1	79	62			
65		31	5.6	98	83			
66		32	4.6	90	77			
67		33	4.3	88	75			
68		34	4.0	87	74			
69		35	4.5	91	78			
70		36	4.7	92	77			
71		37	4.2	88	76			
72		38	3.2	80	69			
73		39	3.5	82	68			
74		40	4.0	87	73			
75		41	3.5	86	75			
76		42	4.1	88	75			
77		43	2.8	79	66			
78		44	4.1	88	76			
79		45	4.3	88	75			
80		46	4.0	86	72			
81		47	5.5	95	80			
82		48	3.6	85	70			
83		49	4.4	87	77			
84		50	4.3	90	78			
85		カタクチイワシ	1	525.9				計測以外129個体
86		マエソ	1	539.3	401	362		
87			2	352.4	376	326		
88			3	102.0	235	210		
89			4	74.6	230	199		
90			5	81.6	220	198		
91			6	114.2	251	221		
92			7	81.4	229	200		
93			8	52.5	197	172		
94			9	32.3	176	154		
95		シログチ	1	220.0	251	218		
96		シロギス	1	47.4	182	161		
97		クロダイ	1	1210.0	425	365		
98			2	790.0	353	303		
99			3	1210.0	413	356		
100			4	1410.0	445	381		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、ブンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、ブンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-5(3) 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月11～12日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
101	マサバ	1	141.4	248	220		
102		2	115.5	244	211		
103		3	100.7	226	198		
104	ホウボウ	1	152.5	246	201		
105	イヌノシタ	1	160.0	314	298		
106		2	340.0	402	385		
107		3	220.0	350	335		
108		4	340.0	410	391		
109		5	240.0	353	337		
110		6	280.0	367	345		
111		7	210.0		322		尾部欠損
112		8	180.0		322		
113		9	280.0		342		
114		10	490.0		424		
115		11	400.0		392		
116		12	240.0		354		
117		13	290.0		350		
118		14	490.0		443		
119		15	300.0		365		
120		16	290.0		362		
121		17	185.0		332		
122		18	240.0		344		
123		19	360.0		389		
124		20	300.0		374		
125		21	320.0		376		
126		22	110.0		280		
127		23	220.0		334		
128		24	240.0		354		
129		25	220.0		332		
130		26	360.0		409		
131		27	240.0		342		
132		28	340.0		392		
133		29	300.0		354		
134		30	300.0		375		
135		31	200.0		320		
136		32	220.0		337		
137		33	310.0		385		
138		34	260.0		361		
139		35	310.0		375		
140		36	360.0		379		
141		37	290.0		375		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。  
 全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、ブンブク：長径  
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、ブンブク：短径  
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-6 漁獲対象動植物調査結果概要(底引網) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月12日

項目 \ 調査点	St.イ	
種類数	魚類	5
	甲殻類	8
	頭足類	2
	その他	2
	合計	17
個体数	魚類	17
	甲殻類	93
	頭足類	3
	その他	3
	合計	116
湿重量 (g)	魚類	1,703.5
	甲殻類	222.5
	頭足類	322.6
	その他	129.6
	合計	2,378.2

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-7 漁獲対象動植物調査結果（底引網：主要種） [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月12日

項目 \ 調査点		St.イ		
主          要          種	個体数	魚類	イヌノシタ	6 ( 35.3)
			アカエイ	4 ( 23.5)
			テンジクダイ	3 ( 17.6)
			マダイ	2 ( 11.8)
	ハタタテヌメリ		2 ( 11.8)	
	(カッコ内は 組成比%)	甲殻類	フタホシイシガニ	22 ( 23.7)
			シャコ	21 ( 22.6)
			アカエビ	18 ( 19.4)
			ヒメガザミ	17 ( 18.3)
			テナガコブシ	9 ( 9.7)
頭足類	コウイカ	2 ( 66.7)		
	ジンドウイカ科	1 ( 33.3)		
その他	アカガイ	2 ( 66.7)		
	スナヒトデ	1 ( 33.3)		
湿重量 (g)  (カッコ内は 組成比%)	魚類	アカエイ	880.0 ( 51.7)	
		イヌノシタ	760.5 ( 44.6)	
	甲殻類	シャコ	51.0 ( 22.9)	
		フタホシイシガニ	33.6 ( 15.1)	
		ウシエビ	32.4 ( 14.6)	
		ヨシエビ	28.8 ( 12.9)	
	アカエビ	23.7 ( 10.7)		
頭足類	コウイカ	317.5 ( 98.4)		
その他	アカガイ	122.2 ( 94.3)		
	スナヒトデ	7.4 ( 5.7)		

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。

表4-2-6-8 漁獲対象動植物調査結果(底引網) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月12日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	軟体動物門	二枚貝綱	真多唐目	フネガイ科	<i>Scapharca broughtonii</i>	アカガイ	2	122.2
2		頭足綱	コウイカ目	コウイカ科	<i>Sepia esculenta</i>	コウイカ	2	317.5
3			ツツイカ目	ジンドウイカ科	Loliginidae	ジンドウイカ科	1	5.1
4	節足動物門	甲殻綱	十脚目	クルマエビ科	<i>Metapenaeopsis barbata</i>	アカエビ	18	23.7
5					<i>Metapenaeus ensis</i>	ヨシエビ	2	28.8
6					<i>Penaeus monodon</i>	ウシエビ	2	32.4
7				ヘイケガニ科	<i>Dorippe frascone</i>	キメンガニ	2	19.4
8				コブシガニ科	<i>Myra fugax</i>	テナガコブシ	9	19.7
9				ワタリガニ科	<i>Charybdis bimaculata</i>	フタホシイシガニ	22	33.6
10					<i>Portunus hastatooides</i>	ヒメガザミ	17	13.9
11			口脚目	シャコ科	<i>Oratosquilla oratoria</i>	シャコ	21	51.0
12	棘皮動物門	ヒトデ綱	頭帯目	スナヒトデ科	<i>Luidia quinaria</i>	スナヒトデ	1	7.4
13	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasyatis akajei</i>	アカエイ	4	880.0
14		硬骨魚綱	スズキ目	テンジクダイ科	<i>Apogon lineatus</i>	テンジクダイ	3	3.3
15				タイ科	<i>Pagrus major</i>	マダイ	2	53.6
16			ウバウオ目	ネスツボ科	<i>Repomucenus valenciennei</i>	ハタタテヌメリ	2	6.1
17			カレイ目	ウシノシタ科	<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	6	760.5

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-9 漁獲対象動植物測定結果概要(底引網) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月12日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	アカガイ	2	69.2	53.0	61.1	70	63	67
2	コウイカ	2	222.9	94.6	158.8	210	209	210
3	ジンドウイカ科	1	5.1	5.1	5.1	116	116	116
4	アカエビ	18	2.6	0.3	1.3	69	38	54
5	ヨシエビ	2	15.6	13.2	14.4	128	120	124
6	ウシエビ	2	19.2	13.2	16.2	131	118	125
7	キメンガニ	2	13.0	6.4	9.7	33	26	30
8	テナガコブシ	9	3.8	1.2	1.6	24	15	17
9	フタホシイシガニ	22	2.6	0.7	1.5	16	10	13
10	ヒメガザミ	17	1.2	0.6	0.8	12	10	11
11	シャコ	21	5.6	0.6	1.7	79	38	52
12	スナヒトデ	1	7.4	7.4	7.4	37	37	37
13	アカエイ	4	360.0	120.0	200.0	421	320	398
14	テンジクダイ	3	1.3	1.0	1.0	47	41	43
15	マダイ	2	29.3	24.3	26.8	114	111	113
16	ハタタテヌメリ	2	3.9	2.2	3.1	96	68	82
17	イヌノシタ	6	300.0	64.6	102.3	392	215	263

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンプク：長径

表4-2-6-10(1) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月12日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	アカガイ	1	53.0	63	44		
2		2	69.2	70	52		
3	コウイカ	1	94.6	210	98		
4		2	222.9	209	128		
5	ジンドウイカ科	1	5.1	116	48		
6	アカエビ	1	1.8	57	48	12	
7		2	2.0	62	52	12	
8		3	2.6	69	60	12	
9		4	2.1	62	58	14	
10		5	1.2	51	44	12	
11		6	1.8	62	55	13	
12		7	2.0	64	55	13	
13		8	2.2	69	56	13	
14		9	1.4	57	49	11	
15		10	0.6	40	37	8	
16		11	0.7	43	38	8	
17		12	2.1	62	52	14	
18		13	0.5	41	37	8	
19		14	0.6	40	37	8	
20		15	0.6	43	37	8	
21		16	0.5	40	35	6	
22		17	0.3	38	33	7	
23		18	0.7	43	37	7	
24	ヨシエビ	1	13.2	120	100	26	
25		2	15.6	128	113	31	
26	ウシエビ	1	19.2	131	117	32	
27		2	13.2	118	102	27	
28	キメンガニ	1	13.0	33	28		
29		2	6.4	26	22		
30	テナガコブシ	1	3.7	23	20		
31		2	3.6	22	20		
32		3	1.2	15	13		
33		4	1.7	17	15		
34		5	3.8	24	19		
35		6	1.5	17	15		
36		7	1.6	18	14		
37		8	1.4	17	14		
38		9	1.2	16	13		
39	フタホシイシガニ	1	1.3	13	18		
40		2	1.2	11	15		
41		3	1.2	11	16		
42		4	1.5	13	21		
43		5	1.7	13	20		
44		6	1.9	13	20		
45		7	2.0	14	19		
46		8	2.5	15	23		
47		9	1.0	12	15		
48		10	1.2	13	16		
49		11	1.6	12	16		
50		12	2.6	16	21		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。  
 全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンブク：長径  
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径  
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(2) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月12日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
51	フタホシイシガニ	13	1.9	14	19			
52		14	1.0	11	16			
53		15	2.5	16	23			
54		16	1.8	14	17			
55		17	0.8	11	17			
56		18	1.7	12	17			
57		19	1.1	12	18			
58		20	1.0	12	18			
59		21	1.4	10	17			
60		22	0.7	10	14			
61		ヒメガザミ	1	0.8	11	16	24	
62			2	0.7	12	15	23	
63	3		0.7	11	15	23		
64	4		0.8	11	15	26		
65	5		0.7	11	16	24		
66	6		1.0	12	16	25		
67	7		1.0	12	16	27		
68	8		1.2	12	18	28		
69	9		0.9	11	16	27		
70	10		0.8	11	15	26		
71	11		0.7	12	15	26		
72	12		0.7	11	14	22		
73	13		0.8	11	16	23		
74	14		1.0	11	16	25		
75	15		0.6	10	13	24		
76	16		0.8	11	15	26		
77	17		0.7	10	15	23		
78	シャコ	1	4.7	76	68	16		
79		2	5.3	77	71	17		
80		3	1.4	48	44	10		
81		4	5.6	79	72	16		
82		5	4.8	76	69	16		
83		6	2.9	62	58	14		
84		7	2.0	56	52	13		
85		8	1.3	49	46	11		
86		9	1.4	51	46	10		
87		10	1.9	56	52	14		
88		11	1.6	50	45	11		
89		12	2.5	61	56	11		
90		13	3.4	68	64	13		
91		14	2.9	62	58	14		
92		15	1.5	43	44	10		
93		16	1.6	50	46	12		
94		17	1.2	47	41	10		
95		18	1.7	52	46	11		
96		19	1.6	51	46	10		
97		20	1.1	43	40	10		
98		21	0.6	38	35	8		
99	スナヒトデ	1	7.4	37	10			
100	アカエイ	1	180.0	394	143			

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。  
 全長は、魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンプク：長径  
 体長は、魚類・エビ・シャコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径  
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シャコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(3) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和2年度秋季分]

調査年月日：令和2年11月12日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
101	アカエイ	2	220.0	402	172		
102		3	360.0	421	198		
103		4	120.0	320	145		
104	テンジクダイ	1	1.3	47	36		
105		2	1.0	41	31		
106		3	1.0	43	32		
107	マダイ	1	29.3	114	90		
108		2	24.3	111	87		
109	ハタタテヌメリ	1	3.9	96	71		
110		2	2.2	68	54		
111	イヌノシタ	1	300.0	392	375		
112		2	110.0	276	262		
113		3	74.3	238	223		
114		4	64.6	215	205		
115		5	94.6	250	237		
116		6	117.0	282	263		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長  
 プンプク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、  
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長